Aspire 5110/5100/3100 シリーズ

ユーザーズマニュアル

Aspire 51101/5100/3100 シリーズユーザーズマニュアル
初版 : 2006 年 3 月

このドキュメントに記載されている情報は、事前の通知なしに、定期的に改訂や変更することがあります。これらの変更は、新しい版のマニュアルや、補足ドキュメントあるいは出版物に収録されます。弊社は、このドキュメントの内容に関して、明示的または黙示的に表明または保証するものではなく、商品性および特定目的への適合性の黙示的保証を含め、いかなる保証もいたしかねます。

次の欄にモデル番号、シリアル番号、購入日、購入店を記入してください。シリアル番号とモデル番号は、コンピュータに貼ってあるラベルに記載されています。装置についてのお問い合わせの際には、シリアル番号、モデル番号、購入情報をお知らせください。

Aspire 5110/5100/3100 シリーズノートブックコンピューター

モデル番号 : ___________________________________

シリアル番号 : _________________________________

購入日 : _______________________________________

購入場所 : _____________________________________

本製品を安全かつ快適にお使いいただくために

安全に関するご注意

以下の内容を良くお読み頂き、指示に従ってください。この文書は将来いつでも参照できるように保管しておいてください。本製品に表示されているすべての警告事項および注意事項を遵守してください。

製品のお手入れを始める前に、電源を切ってください。

本製品を清掃するときは、電源コードをコンセントから引き抜いてください。液体クリーナーまたはエアゾールクリーナーは使用しないでください。水で軽く湿らせた布を使って清掃してください。

警告

- 本製品が水溶液に触れるおそれのある所で使用しないでください。
- 本製品は、安定したテーブルの上に置いてください。不安定な場所に設置すると製品が落下して、重大な損傷を招く恐れがありますのでご注意ください。
- スロットおよび通気孔は通気用に設けられています。これによって製品の確実な動作が保証され、過熱が防止されています。これらをふさいだり、カバーをかけたりしないでください。従って、ベッド , ソファーなどの不安定な場所に設置して、これらがふさがることがないようにしてください。本製品は、暖房器の近くでは絶対に使用しないでください。また、適切な通風が保証されないかぎり、本製品をラックなどに組み込んで使用することは避けてください。
- キャビネットのスロットから物を押し込まないでください。高圧で危険な個所に触れたり部品がショートしたりして、火災や感電の危険を招く恐れがあります。
- 内部パーツが破損したり、バッテリー液が漏れたりする場合がありますので、本製品は必ず安定した場所に設置してください。

電力の使用

- ラベルに表示されている定格電圧の電源をご使用ください。ご不明な点がある場合は、弊社のカスタマーサービスセンターまたは現地の電気会社にお問い合わせください。
- 電源コードの上に物を置かないでください。また、電源コードは踏んだり引っ掛けやすいところに配置しないでください。
- 延長コードを使うときは、延長コードに接続された電気製品の定格電流の合計が延長コードに表示された許容の定格電流以下になるように注意してください。また、コンセントに差し込んだすべての製品が定格電流の合計の許容範囲を超えないようにご注意ください。
- 複数の装置を 1 つのコンセントやストリップ、ソケットに接続すると負荷がかかりすぎてしまいます。システム全体の負荷は、支路の 80% を目安にこれを超えないようにしてください。電源ストリップを使用する場合は、電源ストリップの入力値の 80% を越えないようにしてください。

- 本製品のACアダプタには3線接地プラグが付いています。このプラグは接地されたコンセントでしか使用できません。AC アダプタのプラグを差し込む前に、コンセントが正しく接地されていることを確認してください。接地されていないコンセントには挿入しないでください。詳細は、電気技師にお尋ねください。

警告！接地ピンは安全対策用に設けられています。正しく接地されていないコンセントを使用すると、電気ショックや負傷の原因となります。

注意：接地ピンは、本製品とその近くにある他の電気装置との干渉により生じるノイズを防止する役割も果たします。

- 専用の電源ケーブルを使用してください (アクセサリーボックスに入っています)。差し込み / 引き抜き可能タイプ：UL/CSA 認証、SVT タイプ、最小規格電流電圧 7A 125V、VDE 等の認証。最長 4.6 メートルです。

補修

お客様ご自身で修理を行わないでください。本製品のカバーを開けたりはずしたりすると、高圧で危険な個所に触れたりその他の危険にさらされるおそれがあります。本製品の修理に関しては、保証書に明示されている保守サービス会社にお問い合わせください。

次の場合、本製品の電源を OFF にし、コンセントからプラグを引き抜き、保証書に明示されている保守サービス会社にご連絡ください。

- 電源コードまたはプラグが損傷したり擦り切れたりしたとき。
- 液体が本製品にこぼれたとき。
- 本製品が雨や水にさらされたとき。
- 本書の指示に従っても本製品が正常に動作しないとき。ユーザは、操作指示として述べられている個所だけを調整してください。それ以外の部分を間違って調整した場合、障害が生じ、正常動作の状態に戻すまで必要以上に時間がかかることがありますのでご注意ください。
- 本製品を落としたとき、またはケースが損傷したとき。
- 本製品に問題が生じ、サービスを必要とするとき。

注意：取り扱い説明書に記載されている場合を除き、その他のパーツを無断で調整するとパーツが破損する場合があります。その場合、許可を受けた技術者が補修する必要があるため正常の状態に戻すまでに時間がかかります。

電池の交換

ノート PC シリーズはリチウムバッテリーを使用しています。電池を交換する場合は、必ず本製品に付属している電池と同じタイプのものを使用してください。タイプの異なるバッテリーを使用すると、火災や爆発の危険が生じることがあります。

警告！バッテリーを誤って使用されますと爆発の危険があります。分解したり、火に投げ入れたりしないでください。バッテリはお子様の手の届かないところに保管し、使用済みバッテリは速やかに廃棄してください。使用済み電池は、お住まい地域の規定にしたがって処理してください。

電話回線

- 本製品を修理したり、解体したりする前に、必ずすべての電話回線をソケットから外してください。
- 天候が非常に悪いときには､電話回線 (コードレスタイプを除く) のご使用は控えてください。落雷による感電の原因となります。

警告！パーツを追加したり、交換したりする場合は、安全のために必ず互換性があるパーツをお使いください。オプションパーツの購入については、販売店にお尋ねください。

破棄について

この電子装置は家庭用ゴミとして廃棄しないでください。地球環境を保護し、公害を最低限に留めるために、再利用にご協力ください。WEEE（Waste from Electrical and Electronics Equipment）規定についての詳細は、http://global.acer.com/about/environmental.htm をご参照ください。

水銀についての注意

LCD/CRT モニタまたはディスプレイを含むプロジェクタまたは電子製品：

本製品に使用されているランプには水銀が含まれているため、お住まい地域のゴミ処理に関する規定、条例、法律に従って再利用または処理してください。詳しくは、Electronic Industries Alliance にお問い合わせください。www.eiae.org ランプの破棄については、www.lamprecycle.org をご覧ください。

気持ちよくお使いいただくために

長時間コンピュータを操作すると、目や頭が痛くなる場合があります。また身体的な障害を被る場合もあります。長時間に及ぶ操作、姿勢の悪さ、作業習慣の悪さ、ストレス、不適切な作業条件、個人の健康状態、あるいはその他の要素によって、身体的な障害が生じる確率は高くなります。

コンピュータは正しく使用しなければ、手根管症候群、腱炎、腱滑膜炎、その他の筋骨格関連の障害を引き起こす可能性があります。手、手首、腕、肩、首、背中に次のような症状が見られる場合があります。

- 麻痺、ヒリヒリ、チクチクするような痛み
- ズキズキする痛み、疼き、触ると痛い
- 苦痛、腫れ、脈打つような痛さ
- 凝り、緊張
- 寒気、虚弱

このような症状が見られたり、その他の症状が繰り返しまたは常にある場合、またはコンピュータを使用すると生じる痛みがある場合は、直ちに医者の指示に従ってください。

次のセクションでは、コンピュータを快適に使用するためのヒントを紹介します。

心地よい作業態勢に整える

最も心地よく作業ができるように、モニタの表示角度を調整したり、フットレスを使用したり、椅子の高さを調整してください。次のヒントを参考にしてください。

- 長時間同じ姿勢のままでいることは避けてください。
- 前屈みになりすぎたり、後ろに反りすぎたりしないようにしてください。
- 足の疲れをほぐすために、定期的に立ち上がったり歩いたりしてください。
- 短い休憩を取り首や肩の凝りをほぐしてください。
- 筋肉の緊張をほぐしたり、肩の力を抜いたりしてください。
- 外部ディスプレイ、キーボード、マウスなどは快適に操作できるように適切に設置してください。
- 文書を見ている時間よりもモニタを見ている時間の方が長い場合は、ディスプレイを机の中央に配置することで首の凝りを最小限に留めることができます。

視覚についての注意

長時間モニタを見たり、合わない目がねやコンタクトレンズを使用したり、グレア、明るすぎる照明、焦点が合わないスクリーン、小さい文字、低コントラストのディスプレイなどは目にストレスを与える原因となります。次のセクションでは、目の疲れをほぐすためのヒントを紹介します。

目

- 頻繁に目を休ませてください。
- モニタから目を離して遠くを見ることによって目を休ませてください。
- 頻繁に瞬きをするとドライアイから目を保護することができます。

ディスプレイ

- ディスプレイは清潔に保ってください。
- ディスプレイの中央を見たときに若干見下ろす形になるように、ディスプレイの上端よりも頭の位置が高くなるようにしてください。
- ディスプレイの輝度やコントラストを適切に調整することにより、テキストの読みやすさやグラフィックの見易さが向上されます。
- 次のような方法によってグレアや反射を防止してください。
    - 窓や光源に対して横向きになるようにディスプレイを設置してください。
    - カーテン、シェード、ブラインドなどを使って室内の照明を最小化してください。
    - デスクライトを使用してください。
    - ディスプレイの表示角度を調整してください。
    - グレア縮減フィルタを使用してください。
    - ディスプレイの上部に厚紙を置くなどしてサンバイザーの代わりにしてください。
- ディスプレイを極端な表示角度で使用することは避けてください。
- 長時間窓の外を眺めるなど、明るい場所を見つめたままにしないでください。

正しい作業習慣を身に付ける

正しい作業習慣を身に付けることによって、コンピュータ操作が随分楽になります。

- 定期的かつ頻繁に短い休憩を取ってください。
- ストレッチ運動をしてください。
- できるだけ頻繁に新鮮な空気を吸ってください。
- 定期的に運動をして身体の健康を維持してください。

警告！ソファーやベッドの上でコンピュータを操作することはお薦めしません。どうしてもその必要がある場合は、できるだけ短時間で作業を終了し、定期的に休憩を取ったりストレッチ運動をしたりしてください。

注意：詳しくは、**AcerSystem ユーザーガイドの 85 ページの " 規制と安全通知 "** を参照してください。

始めに

この度は、Acer ノートブック PC をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ガイド

本製品を快適にご使用いただくために、次のガイドが提供されています。

初めての使用 ... は、本 PC の設置について説明します。

ユーザーズマニュアルは、本 PC を生産的に使用するための方法を説明します。**AcerSystem User's Guide** は、本 PC についてわかりやすく説明しておりますので、良くお読み頂き、指示に従ってください。このガイドには、システムユーティリティ、データ復元、拡張オプション、トラブルシューティングなどの詳細情報を記載しております。また、このノート PC の保証、一般規制、安全規定についても記載しています。マニュアルを印刷する必要がある場合、ユーザーズマニュアルは PDF (Portable Document Format) ファイルで提供されています。以下の手順に従ってください。

1. **スタート**、**プログラム**、**Acer System** をクリックしてください。
2. **AcerSystem User's Guide** をクリックしてください。

注：ファイルを表示するには、Adobe Reader が必要となります。本 PC に Adobe Reader がインストールされていない場合、**AcerSystem User's Guide** をクリックすると Adobe Reader セットアッププログラムを実行します。画面の指示に従って、インストールしてください。Adobe Reader の使い方については、**ヘルプとサポート**メニューにアクセスしてください。

本 PC の取り扱いと使用に関するヒント

本 PC の電源を ON または OFF にする

コンピュータの電源を入れるには、LCD スクリーンの下にある簡単起動ボタンの横の電源ボタンを押してください。電源ボタンの位置は、**15 ページの " フロント部 (開いた状態)"** を参照してください。

本 PC の電源を OFF にするには、次の操作のどれかを行ってください。

- Windows のシャットダウン機能

  [スタート] → **[終了オプション]** → **[電源を切る]** の順にクリックしてください。

- 電源ボタン

  ディスプレイカバーを閉じるか、またはスリープホットキー **<Fn> + <F4>** を押してシャットダウンすることもできます。

注： 通常の方法で本 PC の電源を OFF にできない場合は、電源ボタンを 4 秒以上押してください。本 PC の電源を入れ直す場合は、最低 2 秒間待ってください。

本 PC の取り扱い

本 PC は、次の点に注意して取り扱ってください。

- 直射日光に当てないでください。また、暖房機などの熱を発する機器から放してお使いください。
- 0 °C (32 °F) 以下または 50 °C (122 °F) 以上の極端な温度は避けてください。
- 磁気に近づけないでください。
- 雨や湿気にさらさないでください。
- 液体をかけないでください。
- 強いショックを与えたり、激しく揺らしたりしないでください。
- ほこりや塵を避けてください。
- 本 PC の上には、絶対にものを置かないでください。
- ディスプレイを乱暴に閉めないでください。
- 本 PC は、安定した場所に設置してください。

AC アダプターの取り扱い

AC アダプターは、次のように取り扱ってください。

- その他のデバイスに接続しないでください。
- 電源コードの上に乗ったり、ものを置いたりしないでください。人の往来が多いところには、電源コードおよびケーブルを配置しないでください。
- 電源コードをはずすときは、コードではなくプラグを持ってはずしてください。
- 延長コードを使うときは、延長コードに接続された電気製品の定格電流の合計が延長コードに表示された許容の定格電流以下になるように注意してください。また、コンセントに差し込んだすべての製品の定格電流の合計が超えないように注意してください。

バッテリーパックの取り扱い

バッテリーパックは、次のように取り扱ってください。

- バッテリーパックは、同じタイプのものに交換してください。バッテリーをはずしたり交換したりするときは、本 PC の電源を OFF にしてください。
- 燃やしたり解体したりしないでください。子供の手に届かないところに保管してください。
- バッテリーは、現地の規則に従って正しく処理またはリサイクルしてください。

清掃とサービス

本 PC の清掃は、以下の手順に従ってください。

1. 本 PC の電源を OFF にして、バッテリーパックをはずしてください。
2. AC アダプターをはずしてください。
3. 柔らかい布で本体を拭いてください。液体またはエアゾールクリーナは、使用しないでください。

次の状況が発生した場合 :

- 本 PC を落としたとき、またはケースが損傷したとき
- 本 PC が正常に動かないとき

43 ページの "FAQ" を参照してください。

目次

Acer Empowering Technology

Acer の Empowering Technology は頻繁に使用する機能に簡単にアクセスしたり、新しい Acer コンピューターを管理したりするための革新的なツールです。デフォルトにより画面の右上隅に表示され、次のような便利なユーティリティを使用できるようにします。

- **Acer eDataSecurity Management** 大切なデータをパスワードと最新の暗号化アルゴリズムにより保護します (特定のモデル用)。
- **Acer eLock Management** 外部ストレージメディアへのアクセスを制限します。
- **Acer ePerformance Management** ディスクスペース、メモリ、レジストリ設定を最適化して、システムの性能を向上させます。
- **Acer eRecovery Management** データを柔軟に、安全に、そして完璧にバックアップと復元します。
- **Acer eSettings Management** システム情報にアクセスして設定を簡単に調整することができます。
- **Acer ePower Management** 多様な用途プロファイルにより電源の寿命を延長します。
- **Acer ePresentation Management** プロジェクタに接続することにより、表示設定を簡単に調整できます。

詳細は、Empowering Technology ツールバーを右クリックして [ヘルプ] か [チュートリアル] を選択してください。

Empowering Technology パスワード

Acer eLock Management および Acer eRecovery Management を使用する前に、Empowering Technology パスワードを設定する必要があります。これを行うには、Empowering Technology ツールバーを右クリックして、"**Password Setup**" [パスワードの設定] を選択します。Empowering Technology パスワードを設定しておかなければ、初めて Acer eLock Management または Acer eRecovery Management を起動するときに、このパスワードを設定するよう要求されます。

注意：パスワードを忘れてしまうと、ノートブックを再フォーマットするか、ノートブックを Acer カスタマーサービスセンターへお持ちいただくしかシステムを回復させる方法はありません。パスワードは確実に記憶されるか、書き留めておき、安全な場所に保管してください。

Acer eDataSecurity Managements (特定のモデル用)

Acer eDataSecurity Management は許可されていないユーザーがファイルにアクセスするのを防止する、便利なファイル暗号化ユーティリティです。このユーティリティは shell 拡張子を持ち Windows エクスプローラに統合されています。したがってデータの暗号化／解読をすばやく、簡単に行うことができるだけでなく、MSN Messenger や Microsoft Outlook ではその場でファイル暗号化を行うこともできます。

Acer eDataSecurity Management セットアップウィザードでスーパーバイザーパスワードとデフォルトのファイル指定パスワードを指定することができます。このファイル指定パスワードは、デフォルトでファイルを暗号化するときに使用されます。あるいは、ファイルを暗号化するときには、ファイル指定パスワードを独自に指定することも可能です。

注意：ファイルを暗号化するためのパスワードは専用のキーであり、ファイルを解読するときにシステムが必要とします。このパスワードを忘れてしまうと、スーパーバイザーパスワードを使用しなければファイルを解読することができなくなります。パスワードをどちらも忘れてしまうと、暗号化したファイルを解読することは不可能となってしまいます。すべてのパスワードは忘れないように大切に保管しておいてください。

Acer eDataSecurity Management
Initialize Supervisor Password
The Supervisor Password serves two purposes:
(1) To grant accesses to the Personal Secure Disk.
(2) To provide you a "last resort" to decrypt any files encrypted before by eDataSecurity.
Please record and keep it in a secure place, and never disclose it to anyone.
Initialize Supervisor Password
Enter Supervisor Password:
****
Enter it again to confirm:
****
Next

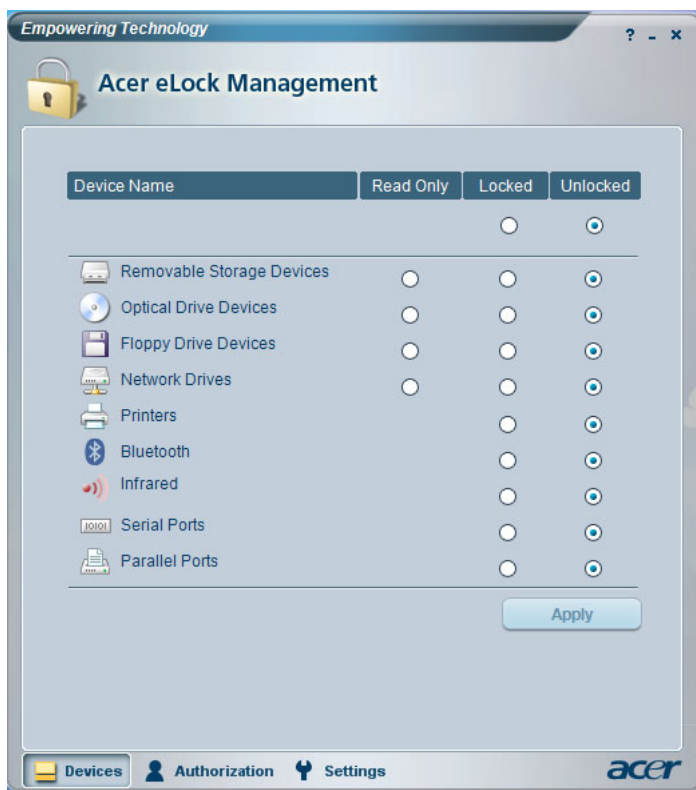
Acer eDataSecurity Management
File Encryption
Enter a password (4 to 12 characters):
Enter it again to confirm:
Note:
Files already encrypted will not be encrypte
Warning on Desktop Search Tools
OK
Acer eDataSecurity Management
File Decryption
File Decryption:
Password:
Note:
If you forget the password, You can use the Supervisor Password instead.
Warning on Desktop Search Tools
OK
Cancel

Acer eLock Management

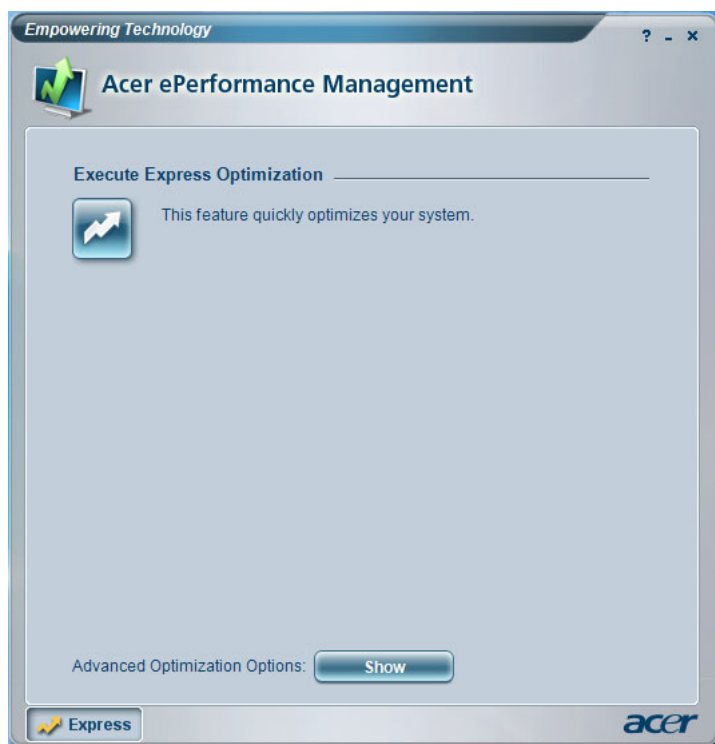
Acer eLock Management はリムーバブル データドライブ、光学ドライブ、フロッピードライブをロックし、大切なデータを盗難から防止するためのセキュリティユーティリティです。

- Removable data devices［リムーバブル データデバイス］— USB ディスクドライブ、USB ペンドライブ、USB フラッシュドライブ、USB MP3 ドライブ、USB メモリカード リーダー、IEEE 1394 ディスクドライブ、およびシステムに接続するとファイルシステムとしてマウントされるリムーバブル ディスクドライブなどです。
- Optical drive devices［光学ドライブ］— CD-ROM ドライブまたは DVD-ROM ドライブ。
- Floppy disk drives［フロッピーディスク ドライブ］— 3.5 インチディスクのみ。
- Interfaces［インターフェース］— シリアルポート、パラレルポート、赤外線 (IR)、Bluetooth を含む。

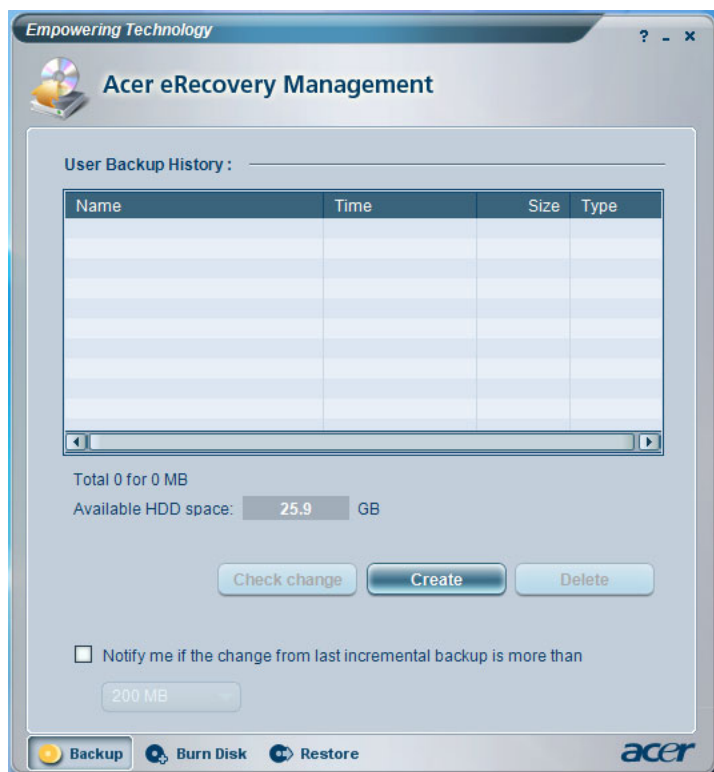
Acer eLock Management を有効にするには、先にパスワードを設定しておく必要があります。一度設定しておくと、どのような種類の装置にもロックを使用することができます。システムをリブートしなくてもロックが設定されます。またロックを解除するまでは、リブートした後もロックされたままの状態で維持されます。

注意：パスワードを忘れてしまうと、ノートブックを再フォーマットするか、ノートブックを Acer カスタマーサービスセンターへお持ちいただくしかシステムを回復させる方法はありません。パスワードは確実に記憶されるか、書き留めておき、安全な場所に保管してください。

Acer ePerformance Management

Acer ePerformance Management は Acer ノートブックの性能を飛躍的に高めるシステム最適化ツールです。システムの全体的な性能を高めるために、次のようなオプションがあります。

- Memory optimization［メモリ最適化］— 未使用のメモリを解放し、使用量をチェックします。
- Disk optimization［ディスク最適化］— 不要なアイテムやファイルを削除します。
- Speed optimization［速度最適化］— Windows XP システムの使用可能性と性能を高めます。

Acer eRecovery Management

Acer eRecovery Management は製造元が提供するリカバリーディスクを使用せずに、システムを回復できる強力なユーティリティです。Acer eRecovery Management ユーティリティは、システムのハードドライブ上の隠しパーティションにスペースを確保します。ユーザーが作成したバックアップは D:\ ドライブに保管されます。Acer eRecovery Management には次のような機能が備わっています。

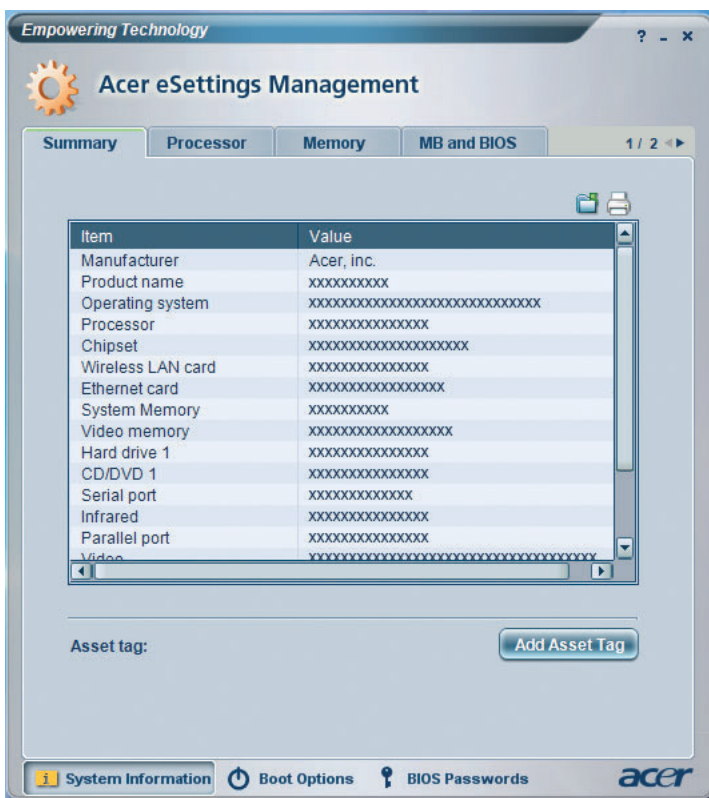
- パスワード保護。
- アプリケーションとドライバの復元。
- イメージ／データのバックアップ :
  - HDD にバックアップ（復元時点を指定）。
  - CD/DVD にバックアップ。
- イメージ／データ復元ツール :
  - 隠しパーティションからの復元（工場設定）。
  - HDD からの復元（最後に指定した復元時点）。
  - CD/DVD からの復元。

詳しい説明は、**AcerSystem** ユーザーガイドの **79** ページの **"Acer eRecovery Management"** を参照してください。

注意 : お客様のコンピュータに Recovery CD または System CD が同梱されていない場合は、Acer eRecovery Management の「光学ディスクへのバックアップ」機能を使ってバックアップイメージを CD か DVD に記録してください。CD または Acer eRecovery Management を使ってシステムを最高の状態に回復させるには、Acer ezDock を含むすべての周辺機器（外付け Acer ODD を除く）を取り外してください。

Acer eSettings Management

Acer eSettings Management はハードウェアの仕様を調べたり、BIOS パスワードや他の Windows 設定を変更したり、システムの状態を監視します。

Acer eSettings Management のその他の機能 :

- ナビゲーション用にシンプルなグラフィック ユーザーインターフェースが用意されています。
- 全体的なシステムの状態を表示するだけでなく、パワーユーザーのための高度な監視も実行。

Acer ePower Management

Acer ePower Management には分かりやすいユーザーインターフェースが備わっています。Acer ePower Management を起動するには、Empowering Technology インターフェースから選択してください。

AC モード (アダプタモード)

デフォルトの設定は［Maximum Performance］です。CPU 速度、LCD の明るさ、その他の設定を調整したり、ボタンをクリックして : ワイヤレス LAN、Bluetooth、CardBus、FireWire(1394) Wired LAN、光学装置 (対応している場合)。

DC モード (バッテリモード)

あらかじめ定義されたプロファイルには次の 4 種類があります ? エンターテインメント、プレゼンテーション、ワープロ、バッテリー寿命。また自分のプロファイルを最高 3 つまで定義することもできます。

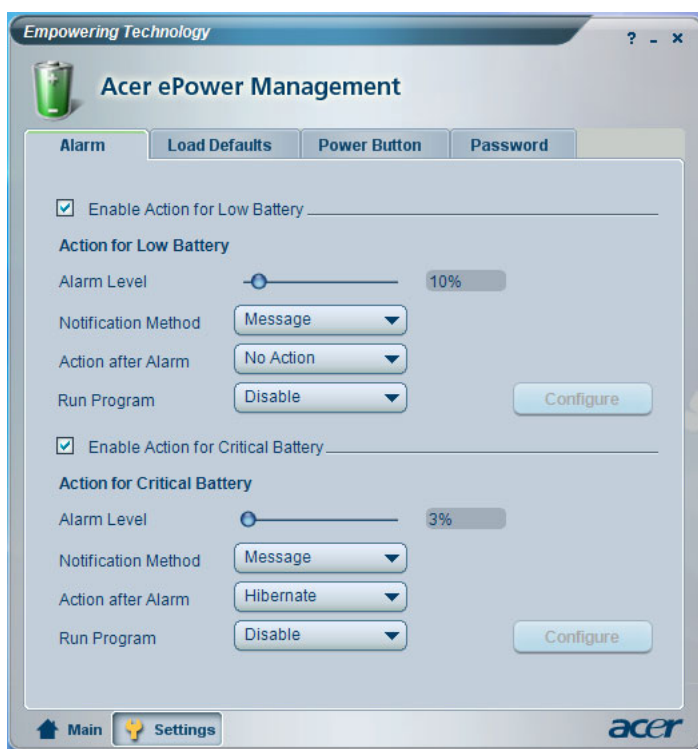
新しい電源プロファイルを作成するには :

1 必要に応じて電源設定を変更してください。
2 [名前を付けて保存 ...] をクリックして新しい電源プロファイルを保存してください。
3 新しく作成したプロファイルに名前を付けてください。
4 このプロファイルがアダプタモード用かバッテリモード用かを選択し、[OK] をクリックしてください。
5 新しいプロファイルがプロファイルリストに表示されます。

バッテリー状態

リアルタイムで予想されるバッテリー寿命は、現在のバッテリーの使用量によって計算されます。ウィンドウの左下に表示されるパネルをご覧ください。

追加オプションについては、[設定] をクリックしてください。

- アラームの設定。
- 工場設定値に戻す。
- カバーを閉じたとき、または電源ボタンを押したときに実行されるアクションを選択してください。
- 省電力モードまたはスタンバイからシステムを回復させるときに必要なパスワードを設定したりする。
- Acer ePower Management についての情報を表示。

Acer ePresentation Management

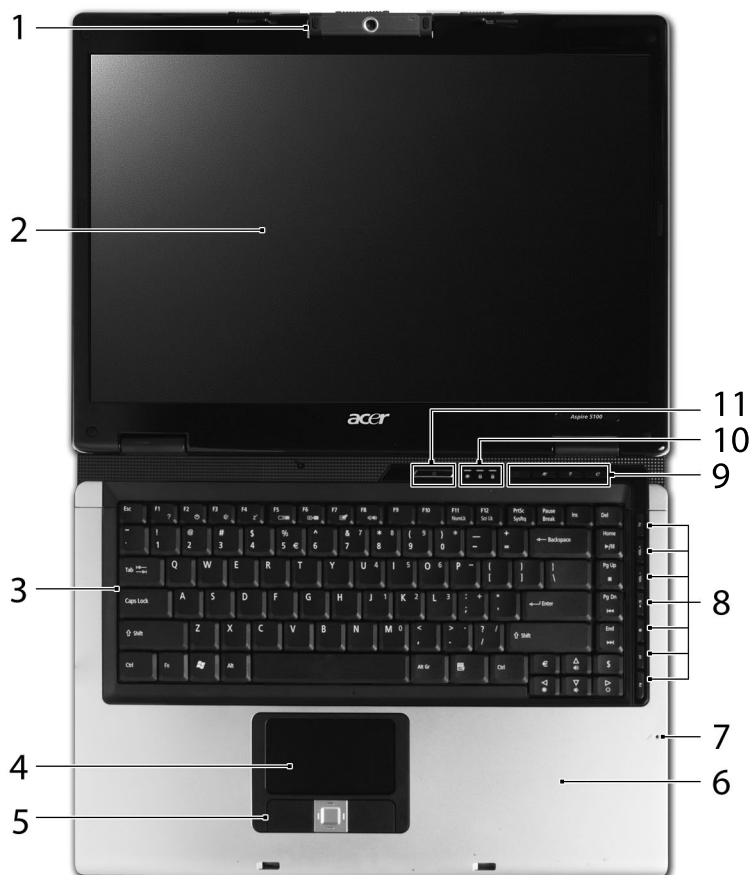
Acer ePresentation Management は、ホットキー [Fn + F5] を使ってコンピュータディスプレイの画像を外付け装置やプロジェクタに投射します。システムに自動検出されるハードウェアが搭載されており、外付けディスプレイがこれに対応している場合は、外付けディスプレイをシステムに接続すると、システムディスプレイは自動的にオフになります。自動検出されないプロジェクタや外付け装置をお使いになる場合は、Acer ePresentation Management を起動して適切な画面設定を行ってください。

注意：プロジェクタを外した後復元した解像度が正確でない場合、または Acer ePresentation Management が対応していない解像度を使用する場合は、[画面のプロパティ] かグラフィックベンダーが提供するユーティリティを使って画面の設定を調整してください。

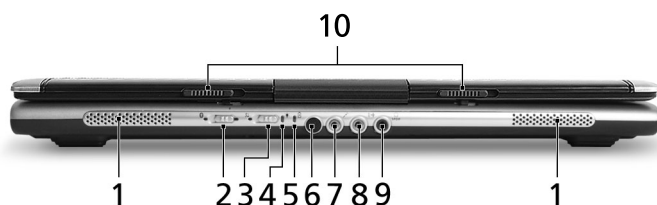
日本語

Acer ノートブックツアー

まず、**初めての使用** ... を参照し、本 PC を設置してください。以下に新しい Acer ノートブックについて説明します。

フロントト部（開いた状態）

#	アイテム	説明
1	内蔵カメラ	ビデオコミュニケーション用の 0.31 メガピクセル　Web カメラ (特定のモデル用)。

#	アイテム	説明
2	ディスプレイ画面	LCD (Liquid-Crystal Display) とも呼ばれ、コンピューターの出力を表示します。
3	キーボード	本 PC にデータを入力します。
4	タッチパッド	触れて制御するポインティング デバイスで、マウスのように機能します。
5	クリックボタン (左、中央および右)	左および右ボタンは、マウスの左および右ボタンと同じように機能します。中央ボタンは、4 方向のスクロールボタンとして機能します。
6	パームレスト	本 PC を使用するときに手を置くスペースで、快適な環境を提供します。
7	マイクロフォン	録音用の内蔵マイクロフォンです。
8	TV/ メディア / ボリュームボタン	Acer Arcadeと他のメディア再生プログラムで使用する場合 (特定のモデル用)。
9	簡単起動ボタン	頻繁に使用されるプログラムを実行するボタンです。詳細は、**25 ページの " 簡単起動ボタン "** を参照してください。
10	状態 LED	ランプ (Light-Emitting Diodes; LEDs) は点灯して、本 PC の状態や機能およびコンポーネントの状態を示します。
11	電源ボタン	コンピュータの電源を入れます。

前面

#	アイコン	アイテム	説明
1		スピーカー	左右のスピーカーは、ステレオオーディオの音量を出力します。
2		Bluetooth スイッチ / インジケータ	Bluetooth 機能を有効 / 無効にします。Bluetooth の状態を示します (特定のモデル用)。
3		ワイヤレス通信スイッチ / インジケータ	WLAN 機能を有効 / 無効にします。ワイヤレス通信の状態を示します。

#	アイコン	アイテム	説明
4		電源	本 PC の電源が ON のときに点灯します。
5		バッテリー	バッテリーパックが充電されているときに点灯します。
6		CIR 受信装置	リモコンから信号を受信します (特定のモデル用)。
7		マイク入 力ジャック	外付けマイクロフォンを接続します。
8		ライン入力 ジャック	オーディオラインインデバイス (オーディ オ CD プレーヤー、ステレオウォークマン など) を接続します。
9	SPDIF	S/PDIF 対応のヘッドホン / スピーカー / ライン出力ジャック	オーディオライン出力デバイス (スピーカー、ヘッドフォンなど) に接続します。
10		ラッチ	蓋をロックしたりロックを解除したりします。

左側

#	アイコン	アイテム	説明
1		ケンジントン ロック スロット	ケンジントンタイプのコンピューター用セキュリティキーロックを接続します。
2		通気孔	長時間使用しても、コンピュータが熱くならないようにします。
3		USB 2.0 ポート	USB 2.0 デバイス (USB マウス、USB カメラなど) を接続します。
4		RJ-45 ポート (Ethernet)	イーサネット 10/100- または 10/100/1000 ベースのネットワークに接続します

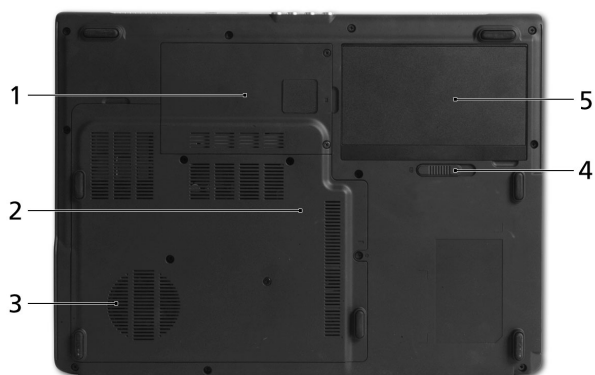
#	アイコン	アイテム	説明
5		赤外線ポート	赤外線装置とのインターフェイス（赤外線プリンタや IR-aware コンピュータなど）(特定のモデル用)。
6		1 台で 5 役のカードリーダー	Secure Digital (SD), MultiMediaCard (MMC), Memory Stick (MS), Memory Stick PRO (MS PRO) および xD-Picture Card (xD) に対応 (特定のモデル用)。
7	1394	4 ピンの IEEE 1394 ポート	IEEE 1394 装置へ接続します (特定のモデル用)。
8		PC カード スロット	1 枚の Type II PC カードに接続します。
9	ExpressCard/34	ExpressCard/34 スロット	ExpressCard/34 モジュールに対応 (特定のモデル用)。
10		PC カードイジェクトボタン	PC カードをカードスロットから取り出します。

右側

#	アイテム	説明
1	光学ドライブ	内蔵光学ドライブ ; CD または DVD を挿入できます。
2	光学ディスクアクセスインジケータ	光学ドライブがアクティブのときには点灯します。
3	光学ドライブイジェクトボタン	ドライブから光学ディスクを取り出します。
4	緊急イジェクトホール	コンピュータの電源がオフになっているときに、光学ドライブのトレイを取り出します。

背面

#	アイコン	アイテム	説明
1		RJ-11 電話ポート	電話線を接続します。
2		USB 2.0 ポート 2 つ	USB 2.0 デバイス (USB マウス、USB カメラなど) を接続します。
3	RF	RF 入力ジャック	アナログ / デジタル TV チューナーから入力信号を受信します (特定のモデル用)。
4	AV-IN	AV 入力ポート	オーディオ / ビデオ (AV) 装置から入力信号を受信します (特定のモデル用)。
5		DC 入力ジャック	AC アダプターを接続します。
6		S- ビデオ /TV 出力 (NTSC/PAL) ポート	S- ビデオ入力のあるテレビまたはディスプレイ装置へ接続します (特定のモデル用)。
7		外付けモニタの VGA ポート	ディスプレイ装置 (外付けモニタ、LCD プロジェクタなど) に接続します。
8	DVI-D	DVI-D ポート	ディジタル ビデオ接続をサポートします (特定のモデル用)。
9		USB 2.0 ポート	USB 2.0 デバイス (USB マウス、USB カメラなど) を接続します。
10		通気孔	長時間使用しても、コンピュータが熱くならないようにします。

底面

#	アイテム	説明
1	ハードディスク・ドライブベイ	本 PC のハードディスク・ドライブを装備しています (ネジで固定されています)。
2	メモリコンパートメント	本 PC のメインメモリを装備しています。
3	換気スロットと冷却ファン	長時間の使用でも、コンピュータに熱を持たせません。 **注意**：ファンをカバーしないでください。
4	バッテリーロック	バッテリーを正しい位置にロックします。
5	バッテリーベイ	本 PC のバッテリーパックを装備しています。

主な機能

オペレーティングシステム	• Windows® Vista™ Capable • Windows® XP Home Edition 正規版 (Service Pack 2) • Windows® XP Media Center Edition 2005 正規版 (Rollup 2) • Windows® XP Professional X64 Edition 正規版 Windows® Vista™ Capable PC には Windows® XP がインストールされており、Windows® Vista™ にアップグレードすることができます。Windows® Vista™ についての詳細と、アップグレードの方法については、Microsoft 社のホームページをご覧ください（Microsoft.com/windowsvista）。
プラットフォーム	• 512 KB/1 MB L2 搭載 AMD Turion™ 64 X2 デュアル コア TL-50/TL-52/TL-56/TL-60/TL-62 プロセッサ以上、AMD PowerNow!™ 技術および AMD HyperTransport™ 技術に対応 • 256/512 KB L2 搭載 AMD Sempron™ 3200+/3400+/3500+ 以上 , AMD PowerNow!™ 技術および AMD HyperTransport™ 技術対応、64 ビット OS 対応 • ATI Radeon® Xpress 1100 または Xpress1200 チップセット
メモリ	最高 2 GB の DDR2 533/667 MHz メモリ、2 個の soDIMM モジュール使用により 4 GB までアップグレード可能（デュアル チャンネル サポート）
ディスプレイ	• 15.4" WXGA Acer CrystalBrite™ カラー TFT LCD (解像度：1280 x 800 ピクセル)、Acer GridVista™ によりデュアルディスプレイ上でマルチウィンドウ同時表示に対応 • 15" XGA カラー TFT LCD (解像度：1024 x 768 ピクセル)

TV チューナー	Acer TV チューナーオプション (特定のモデル用) : • ハードウェア MPEG-2 ストリームエンコード対応のアナログ TV チューナー • ハードウェア MPEG-2 ストリームエンコード対応のデジタルおよびアナログハイブリッド TV チューナー • ソフトウェア MPEG-2 ストリームエンコード対応のデジタルおよびアナログハイブリッド TV チューナー 国際アナログ TV 規格（NTSC/PAL/SECAM）対応のアナログ TV チューナー DVB-T (Digital Video Broadcasting Terrestrial) 規格 (6 MHz から 8 MHz) 対応のデジタル TV チューナー TV チューナー I/O : • デジタル / アナログ TV アンテナケーブル入力用 RF ジャック • コンポジット /S ビデオ / オーディオ入力 / ビデオ入力用 AV 入力ポート TV チューナーケーブル : • デジタル / アナログ TV 入力用 NTSC/PAL ケーブル、PAL/SECAM ー NTSC 変換用 NTSC コンバータ • Mini DIN ケーブル : オーディオ / ビデオ入力用 RCA ジャックおよび S ビデオポート Acer DVB-T アンテナ (UHF/VHF 受信) は Acer SignalUp™ ワイヤレス技術に対応しています。
グラフィック	• 3D グラフィック搭載 ATI Radeon® Xpress 1100 チップセット、最高共有システムメモリ 256MB • 512 MB の HyperMemory™ 搭載 ATI Mobility™Radeon® X1300/X1600 (GDDR2 VRAM 用に 64/128 MB、共有メモリ用に 448 MB)、ATI POWERPLAY™ 5.0、Microsoft® DirectX® 9.0、PCI Express® および DualView™ をサポートしています • 1670 万色 • MPEG-2/DVD ハードウェア支援性能 • S-Video/TV 出力 (NTSC/PAL) サポート (特定のモデル用) • Acer Arcade™ 、Acer CinemaVision™ および Acer ClearVision™ 技術搭載

オーディオ	• 高精度オーディオをサポート • S/PDIF (Sony/Philips ディジタル インターフェイス) により、ディジタル サウンド システムをサポートします (特定のモデル用) • 2 つの内蔵スピーカーのあるオーディオ システム • Sound Blaster Pro™ および MS-Sound との互換性あり • 内蔵マイクロホン
ストレージサブシステム	• 40/60/80/100/120 GB 以上の ATA/100 ハードディスクドライブ • 光学ドライブオプション : 　• DVD-Super Multi ダブル レイヤー 　• DVD/CD-RW combo • 1 台 5 役のカードリーダーは、Secure Digital (SD)、MultiMediaCard (MMC), Memory Stick® (MS)、Memory Stick PRO™ (MS PRO) および xD-Picture Card™ (xD) (特定のモデル用)
通信	• Acer OrbiCam™ および Acer Bluetooth® VoIP 電話 (オプション) 使用により VVoIP(Voice and Video over Internet Protocol) 機能対応 Acer ビデオ会議 (特定のモデル用) • Acer OrbiCam™ 31,000 メガピクセル CMOS カメラ (特定のモデル用) は、次のものを特徴とします : 　• 225 度のエルゴノミクス回転 　• Acer PrimaLite™ テクノロジ • WLAN: Acer InviLink™ 802.11b/g または 802.11a/b/g Wi-Fi CERTIFIED™ ソリューション搭載、Acer SignalUp™ ワイヤレステクノロジー対応 • WPAN:Bluetooth® 2.0+EDR (データレートの向上) • LAN: ギガビットまたは Fast Ethernet; Wake-on-LAN 対応 • モデム : 56K ITU V.92 は、PTT 承認があり ; Wake-on-Ring 対応です

寸法と重量	**Aspire 5110 シリーズ** • 358 (W) x 269 (D) x 29.8/33.8 (H) mm (14.1 x 10.6 x 1.17/1.33 インチ) • 15.4" LCD モデル：3.0 Kg (6.61 lbs)（TV モジュールを含む） • 15.4" LCD モデル：2.92 Kg (6.44 lbs)（TV モジュールを含まない） **Aspire 5100/3100 シリーズ** • 358 (W) x 269 (D) x 29.8/33.8 (H) mm (14.1 x 10.6 x 1.17/1.33 インチ) • 15.4"LCD モデル：2.82 kg (6.22 lbs) • 15" LCD モデル：2.78 kg (6.13 lbs)

電源サブシステム	• ACPI 2.0 CPU 電源管理規格：スタンバイとハイバネーション電力節約モードをサポートします
	• 71 W 4800 mAh リチウムイオン バッテリーパック (8- セル)
	• 44.4 W 4000 mAh (6- セル) リチウムイオン バッテリーパック
	• 29.6 W 2000 mAh (4- セル) リチウムイオン バッテリーパック
	• Acer QuicCharge™ テクノロジ :
	  • 1 時間で 80% 充電
	  • 2 時間急速充電システム - オフ
	  • 2.5 時間で充電、使用できます
	
	90W アダプタ使用の sku にのみ対応
	• 3- ピン 65/90 W AC アダプタ

特殊キーおよびコントロール	• 88-/89 入力キー キーボード ; 逆 "T" カーソル、キーの動き 2.5mm (最低)、外国語対応
	• 4 方向スクロールボタン付きタッチパッド
	• 12 機能キー; カーソルキー4 個、Windows® キー2 個 ; ホットキーコントロール、埋め込み数値キーパッド
	• 簡単立ち上げボタン 4 個 : インターネットブラウザ、E メール、エンパワーキー、ユーザー定義ボタン 1 個
	• 6/7 メディアキー : TV、音量を上げる、音量を下げる、再生 / 一時停止、中止、戻る、次へ (特定のモデル用)
	• フロントアクセススイッチ X2 個 : WLAN ボタンと Bluetooth® ボタン
	• Acer リモコン (特定のモデル用) :
	  • Acer Arcade™ (48 キー)
	  • Windows® Media Center Edition (外付け USB CIR 受信装置使用)

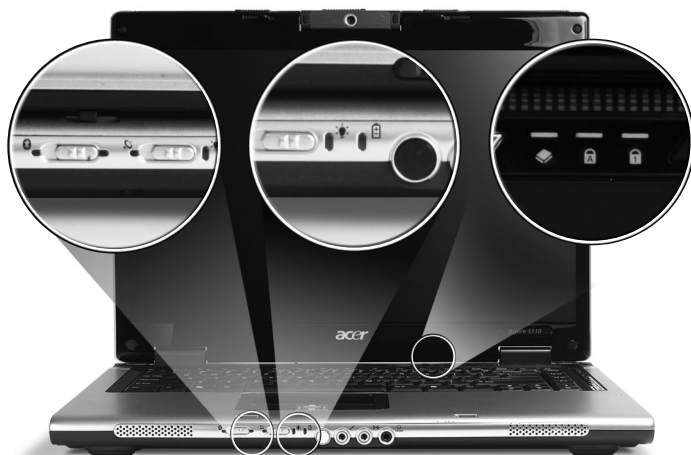
I/O インターフェース	• ExpressCard™/34 スロット (特定のモデル用) • PC Card スロット (one Type II) • 1 台 5 役のカードリーダー (SD/MMC/MS/MS PRO/xD) (特定のモデル用) • 4 つの USB 2.0 ポート (3 個選択モデルのみ) • DVI-D ポート (特定のモデル用) • IEEE 1394 ポート (特定のモデル用) • 赤外線 (CIR) ポート (特定のモデル用) • 高速赤外線 (FIR) ポート (特定のモデル用) • 外部ディスプレイ (VGA) ポート • AV 入力ポート (特定のモデル用) • RF 入力ジャック (特定のモデル用) • S-Video/TV 出力 (NTSC/PAL) ポート (特定のモデル用) • S/PDIF に対応したヘッドホン / スピーカー/ ライン出力ポート (S/PDIF 特定モデル用) • マイク入力ジャック • イン入力 ジャック • Ethernet (RJ-45) ポート • モデム (RJ-11) ポート • AC アダプタ用 DC 入力ジャック

日本語

ソフトウェア	• Acer Empowering Technology 　• Acer eDataSecurity Management (特定のモデル用) 　• Acer eLock Management 　• Acer ePerformance Management 　• Acer eRecovery Management 　• Acer eSettings Management 　• Acer ePower Management 　• Acer ePresentation Management • Acer GridVista™ • Acer Arcade™ • Acer Launch Manager • Norton AntiVirus™ • Adobe® Reader® • CyberLink® Power Producer™ • NTI CD-Maker™
セキュリティ	• Kensington ロック スロット • BIOS ユーザーおよび管理者パスワード
オプションとアクセサリ	• Acer Bluetooth® VoIP ホン • 512 MB または 1 GB or 2 GB DDR2 533/667 MHz soDIMM メモリ • 8/6- セル リチウムイオン バッテリーパック • 3 ピン 65/90 W AC アダプタ
環境条件	温度 : 　• 動作時 : 5 °C ～ 35 °C 　• 非動作時 : - 20 °C ～ 65 °C 湿度 (結露しないこと) : 　• 動作時 : 20 % ～ 80 % RH 　• 非動作時 : 20 % ～ 80 % RH
システム準拠	• Wi-Fi® • ACPI • Mobile PC 2002 • DMI 2.0
保証	1 年間の国際トラベラー保証 (International Travelers Warranty; ITW)

注意 : 上記の一覧表示された仕様は参考のためのものです。PC の構成は購入されたモデルによって異なります。

状態 LED

コンピュータにはいくつかの状態インジケータが付いています。

フロントパネルのインジケータは、コンピュータカバーが閉じた状態でも見えるようになっています。

アイコン	機能	説明
	Bluetooth	Bluetooth 接続の状態を示します。
	WLAN	WLAN 接続の状態を示します。
	電源	本 PC の電源が ON のときに点灯します。
	バッテリー	バッテリーパックが充電されているときに点灯します。
	HDD	ハードディスクがアクティブになると点灯します。
	Caps Lock	Caps Lock 機能を使っているときに点灯します。
	Num Lock	Num Lock 機能を使っているときに点灯します。

1. 充電中 : バッテリの充電中、ランプは黄色に点灯します。
2. 完全に充電 : AC モードに入ると、緑に点灯します。

簡単起動ボタン

キーボードの上部には 4 つのボタンがあります。これらのボタンは、簡単起動ボタンと呼ばれます。これらはメールボタンと Web ブラウザボタン、Empowering Key <e> とプログラムが可能なボタン 1 つです。

<e> を押して、Acer Empowering Technology を実行します。**1 ページの "Acer Empowering Technology"** を参照してください。E メールと Web ブラウザボタンはあらかじめ E メールプロウグラムとインターネットプログラムにプリセットされていますが、これらは自由に設定し直すことができます。Web ブラウザ、E メール、プログラム可能なボタンを設定するには、Acer Launch Manager を起動してください。**41 ページの "Launch Manager (マネージャの起動)"** を参照ください。

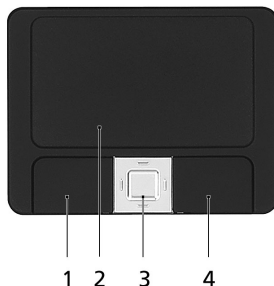
簡単起動ボタン	デフォルトのアプリケーション
e	Acer Empowering Technology (ユーザーがプログラムできます)
P	ユーザーがプログラムできます
Web ブラウザ	Internet ブラウザアプリケーション (ユーザーがプログラムできます)
メール	E メールアプリケーション (ユーザーがプログラムできます)

日本語

タッチパッド

本 PC に標準装備されている内蔵タッチパッドは、その表面で動きを感じる PS/2 ポインティング デバイスです。カーソルは、タッチパッドの表面に置かれた指の動きに対応します。タッチパッドはパームレストの中央に装備されているので、ゆったりとした環境で操作することができます。

タッチパッドの基本

タッチパッドは、次のように使用してください。

- 指をタッチパッド (2) の上で動かして、カーソルを移動させてください。
- タッチパッドの縁にある左 (1) および右 (4) ボタンを押して、選択および機能の実行を行ってください。これら 2 つのボタンは、マウスの右および左ボタンと同じように機能します。タッチパッドをタップする (軽くたたく) 方法も同じように機能します。
- 4 方向 (上下左右) スクロール (3) ボタンを使って、ページをスクロールしてください。このボタンは、Windows アプリケーション画面の右側に表示されているスクロールバーと同じ機能です。

機能	左ボタン (1)	右ボタン (4)	メイン タッチパッド (2)	中央ボタン (3)
実行	2 度クリック		マウスボタンをダブルクリックするのと同じ速さで 2 度タップする	
選択	1 度クリック		1 度タップする	
ドラッグ	クリックしたままカーソルをドラッグ		マウスボタンをダブルクリックするのと同じ速さで 2 度タップし、指をタッチパッドに置いたままカーソルをドラッグする	
コンテキストメニューにアクセス		1 度クリック		
スクロール				ボタンをスクロールしたい方向 (上下左右) にクリックしたまま押し続ける

注意 : タッチパッドは常に乾いた清潔な指で使用してください。パッドは非常に敏感なので、軽く触れる方がより良く反応します。強くたたいても、パッドの反応を改善することはできません。

注意 : デフォルトにより、タッチパッドで縦および横方向のスクロールが可能です。これを無効にするには、Windows コントロールパネルの [マウス] の設定で行います。

キーボード

キーボードはフルサイズのキーとテンキーパッド、独立したカーソル、ロック、Windows キー、機能キー、特殊キーで構成されています。

ロックキーと埋め込み数値キーパッド

本 PC には、ON または OFF に切り替えることができるロックキーが 3 つあります。

ロックキー	説明
Caps Lock	Caps Lock が ON のときは、すべてのアルファベット文字は大文字で入力されます。
NumLk **<Fn> + <F11>**	NumLk が ON のときは、内蔵テンキーパッド数値モードです。キーは、計算機のように機能します (+、-、*、と / を含みます)。数値データの入力を大量に行うとき、このモードを利用してください。外付けテンキーパッドを接続することもできます。
Scr Lk **<Fn> + <F12>**	Scr Lk が ON のとき上または下カーソルキーを押すと、画面はそれぞれ 1 行上または 1 行下に移動します。Scr Lk は、特定のアプリケーションでは機能しません。

デスクトップ数値テンキーパッドと同じように機能する内蔵テンキーパッドは、キーキャップの右上に小さい文字で表示されています。見にくくなるのを避けるため、カーソル制御キー記号は表示されていません。

アクセス	Num Lock ON	Num Lock OFF
内蔵テンキーパッドの数値キー	通常どおり、数値をタイプしてください。	
内蔵テンキーパッドのカーソル制御キー	**<Shift>** キーを押しながら、カーソルキーを使用してください。	**<Fn>** キーを押しながらカーソル制御キーを使用してください。
メインキーボードのキー	**<Fn>** キーを押しながら、内蔵テンキーパッドの文字を入力してください。	通常どおり、文字をタイプしてください。

Windows キー

キーボードは、Windows 機能用のキーを 2 つ装備しています。

キー	説明
Windows ロゴキー	このキーを単独で押すと、Windows のスタート (Start) ボタンをクリックするのと同じ機能があり、スタートメニューを起動します。他のキーと組み合わせて、さまざまな機能を使うこともできます : **+ <Tab>** : 次のタスクバーボタン利用可能。 **+ <E>** : エクスプローラ。 **+ <F1>** : ヘルプとサポート センターを開きます。 **+ <F>** : 検索結果を開きます。 **+ <M>** : すべて最小化。 **+ <R>** : ファイル名を指定して実行ダイアログボックスの表示。 **<Shift> + + <M>** : すべて最小化の取り消し。
アプリケーションキー	このキーは、マウスの右ボタンをクリックするのと同じ機能があり、アプリケーションのコンテキストメニューを開きます。

ホットキー

本 PC は、画面輝度、ボリューム出力および BIOS セットアップユーティリティなどの大部分の制御機能にホットキー (キーの組み合わせ) を使ってアクセスします。

ホットキーを利用するときは、**<Fn>** キーを押しながらホットキーの組み合わせのその他のキーを押してください。

ホットキー	アイコン	機能	説明
<Fn> + <F1>		ホットキーヘルプ	ホットキーのヘルプを表示します。
<Fn> + <F2>		Acer eSettings	Acer Empowering Technology セットの Acer eSettings を起動します。**1 ページの "Acer Empowering Technology"** を参照してください。
<Fn> + <F3>		Acer ePower Management	Acer Empowering Technology セットの Acer ePower Management を起動します。**1 ページの "Acer Empowering Technology"** を参照してください。
<Fn> + <F4>		スリープ	本 PC をスリープモードに切り替えます。
<Fn> + <F5>		ディスプレイ切り替え	ディスプレイ出力を LCD から外付けモニターまたは LCD と外付けモニターの両方に切り替えます。
<Fn> + <F6>		画面空白	ディスプレイのバックライトを OFF にして、電源を節約します。任意のキーを押すと、バックライトは ON になります。
<Fn> + <F7>		タッチパッド ON / OFF	標準装備のタッチパッドを利用可能または利用不可にします。
<Fn> + <F8>		スピーカー ON / OFF	スピーカーを ON または OFF にします。
<Fn> + <↑>		ボリュームアップ	スピーカーのボリュームを上げます。
<Fn> + <↓>		ボリュームダウン	スピーカーのボリュームを下げます。
<Fn> + <→>		輝度アップ	画面輝度を増加します。
<Fn> + <←>		輝度ダウン	画面輝度を減少します。

日本語

特殊キー

ユーロ記号と米ドル記号はキーボードの上中央あるいは右下にあります。

ユーロ記号

1 テキストエディタまたはワードプロセッサを開いてください。

2 キーボードの右下にある **< € >** を押すか、**<Alt Gr>** を押しながらキーボードの上中央にある **<5>** キーを押します。

注意：ソフトウェアおよびフォントによっては、ユーロ記号をサポートしません。詳細は、www.microsoft.com/typography/faq/faq12.htm を参照してください。

米ドル記号

1 テキストエディタまたはワードプロセッサを開いてください。

2 キーボードの右下にある **< $ >** を押すか、**<Shift>** を押しながらキーボードの上中央にある **<4>** キーを押します。

注意：この機能は言語設定によって異なります。

光学ドライブトレイ (CD / DVD) の取り出し

コンピュータの電源がオンの状態で光学ドライブのトレイを取り出すには、ドライブイジェクトボタンを押してください。

コンピュータの電源がオフの状態で光学ドライブのトレイを取り出すには、緊急用のイジェクトホールにクリップを差し込んでください。

セキュリティキーロックの使用

このノートブックには Kensington 対応セキュリティスロットが搭載されています。

コンピューター用安全ロックのケーブルを机やロックした引き出しの取っ手などの動かないものにつなぎます。ロックをセキュリティキーロックノッチに挿入し、キーをまわしてロックを固定してください。

オーディオ

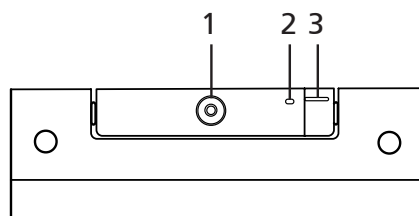
コンピュータには、32 ビットの Intel 高精度オーディオと内蔵ステレオ スピーカーが搭載されています。

ボリュームの調節

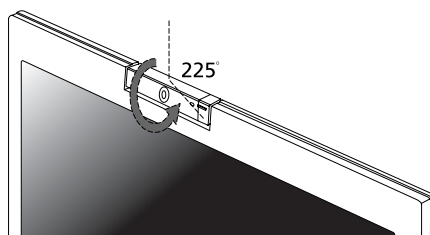
本 PC では、ボタンを押して簡単にボリュームレベルを調節することができます。スピーカーボリュームの調節についての詳細は、**32 ページの " ホットキー "** を参照してください。

Acer OrbiCam (特定のモデル用)

Acer OrbiCam は、LCD パネルの上に適切に搭載された 0.31 メガピクセルの CMOS カメラです。このカメラの 225 度のエルゴノミック回転によって、高解像度の写真やビデオを LCD パネルの前方または後方で取り込むことができます。Acer OrbiCam は、Acer ビデオ会議テクノロジを完全サポートするので、Instant Messenger サービス上で、最高品位のビデオ会議を送信します。

Acer OrbiCam について

#	アイテム
1	レンズ
2	電源インジケータ
3	ラバー グリップ （選ばれたモデルのみ）

Acer OrbiCam を回転させる

Acer OrbiCam は、225 度反時計回りに回転し、望みのアングルを実現します。以下の説明を参照してください。

注意：装置へのダメージを防ぐために、カメラを時計回りに回転させないでください。

LCD パネルの前方と後方で、顔の位置に合わせるためにカメラは 45 度動くので便利です。

Acer OrbiCam を起動させる

Acer OrbiCam を起動するためには、デスクトップの Acer OrbiCam ロゴをダブルクリックします。

または

スタート > すべてのプログラム > Acer > Acer OrbiCam をクリックします。Acer OrbiCam キャプチャ ウィンドウが現れます。

Acer OrbiCam をウェブカメラとして使用する

Acer OrbiCam は、すべての Instant Messenger (IM) アプリケーションのキャプチャ装置として自動的に選択されます。Acer OrbiCam をウェブカメラとして使用するためには、IM サービスを開き、ビデオ / ウェブカメラ機能を選択します。これで、世界中のあらゆる場所の IM パートナーに今いる場所から通信できます。

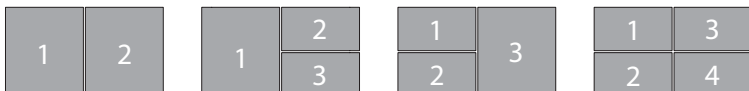
システムユーティリティの使い方

注意：システムユーティリティは Microsoft Windows XP でしか使用できません。

Acer GridVista (デュアルディスプレイ互換)

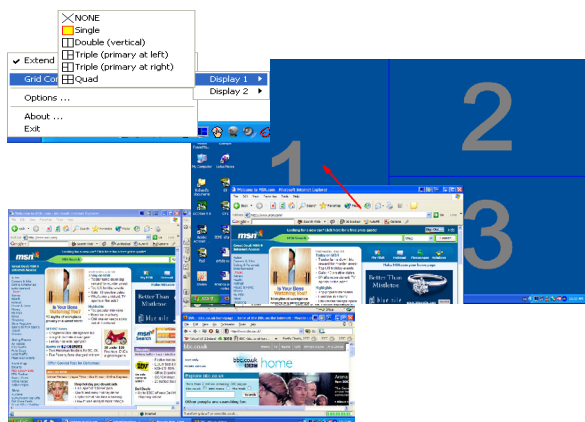
注意：この機能は特定のモデルでしか対応していません。

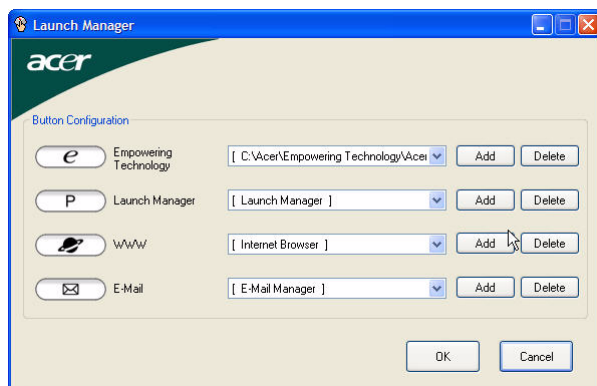
次の手順でノート PC のデュアルモニター機能を有効にします：
まず、2 台目のモニタが接続されていることを確認します。次に、**スタート - コントロールパネル - ディスプレイ**を選択し、**設定**をクリックします。ディスプレイボックスで 2 台目のモニタ (2) アイコンを選択し、チェックボックス**このモニターでウィンドウデスクトップを拡張する**をクリックします。最後に、**適用**をクリックして新しい設定を確認し、**OK** をクリックして完了します。

Acer GridVista は、4 つの定義済みディスプレイ設定を持つユーティリティで、同じ画面で複数のウィンドウを表示します。この機能にアクセスするには、**スタート - すべてのプログラム**を選択し、**Acer GridVista** をクリックします。次の 4 つのディスプレイ設定から選択します：

2 分割 (垂直)、3 分割 (左半分が大きく)、3 分割 (右半分が大きい)、4 分割

Acer GridVista は、デュアルディスプレイ互換で、2 つのディスプレイをそれぞれ分割して表示します。

Acer GridVista のかんたんセットアップ：

1 Acer GridVista を実行し、タスクバーからそれぞれのディスプレイをお好みの画面構成に選択します。
2 それぞれのウィンドウを適切なグリッドにドラッグアンドドロップします。
3 構成の良いデスクトップのメリットをお楽しみください。

注意：2 台目のモニターの解像度設定が、メーカーの推奨値に設定されていることを確認してください。

Launch Manager (マネージャの起動)

マネージャの起動で、キーボードの上にある 4 つの簡単起動ボタンを設定します。簡単起動ボタンの場所については、**28 ページの " 簡単起動ボタン "** を参照してください。

スタート、すべてのプログラムをクリックして **Launch Manager** にアクセスし、アプリケーションを起動します。

Norton AntiVirus

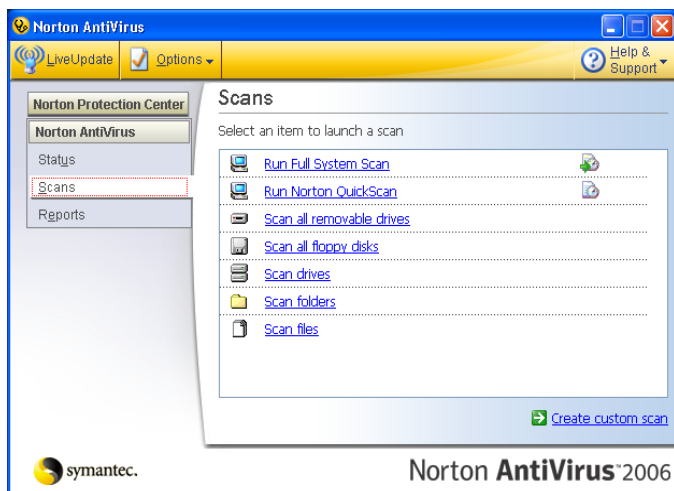
Norton AntiVirus はコンピュータウイルスに感染したファイルを検出し、修正するソフトウェアであり、コンピュータ上のデータをウイルスから安全かつ確実に保護します。

ウイルスのチェック方法

Full System Scan (完全スキャン) 機能はコンピュータ上のすべてのファイルをスキャンします。システムスキャンを実行するには：

1 Norton AntiVirus を起動します。

デスクトップ上の **Norton AntiVirus** アイコンをダブルクリックするか、Windows タスクバー上の **[Start]** (スタート) メニューから **[Programs]** (プログラム) ー **[Norton AntiVirus]** を選択します。

2 Norton AntiVirus メインウィンドウで **[Scans]** (ウイルスをスキャン) をクリックします。

3 **Scans** パネルで **[Run Full System Scan]** (マイコンピュータをスキャン) をクリックします。

4 スキャンが完了すると、その結果が表示されます。**[Finished]** (完了) をクリックしてください。

カスタマイズしたウイルススキャンを指定した日時または定期的に自動で行うように設定することができます。コンピュータを使用しているときに予定したスキャンが開始されても、背景で行われますので作業を中止する必要はありません。

詳しくは、[Norton AntiVirus Help] (Norton AntiVirus ヘルプ) メニューを参照してください。

FAQ

本 PC を使用しているときに発生する可能性のあるトラブルとその対処方法をご説明いたします。

電源は入りますが、コンピュータが起動またはブートしません。

電源 LED をチェックしてください。

- 点灯していない場合は、電源が供給されていません。以下についてチェックしてください。
    - バッテリー電源で本 PC を動作している場合は、バッテリー充電レベルが低くなっている可能性があります。AC アダプターを接続してバッテリーパックを再充電してください。
    - ACアダプターが本PCとコンセントにしっかりと接続されていることを確認してください。
- 点灯している場合は、以下についてチェックしてください。
    - フロッピードライブにブート可能ディスクでないディスク (非システム) が挿入されていませんか ? システムディスクを挿入し、**<Ctrl> + <Alt> + <Del>** キーを同時に押して本 PC を再起動してください。

画面に何も表示されません。

本 PC のパワーマネージメントシステムは、電源を節約するために自動的に画面を OFF にします。任意のキーを押してください。

キーを押しても正常な状態にもどらない場合は、次の 3 つの原因が考えられます。

- 輝度レベルが低すぎる可能性があります。**<Fn> + < → >** (増加) キーを押して、輝度を調節してください。
- ディスプレイデバイスが外付けモニターにセットされている可能性があります。ディスプレイ切り替えホットキー **<Fn> + <F5>** を押し、ディスプレイを切り替えてください。
- スリープ LED が点灯している場合、本 PC はスリープモードに切り替わっています。電源ボタンを押し、スライドさせてから放して、標準モードに戻ってください。

イメージがフル画面で表示されません。

コンピュータディスプレイはスクリーンによってネイティブ解像度が異なります。解像度をこれ以下に下げると、画面がディスプレイいっぱいに拡張されます。Windows デスクトップを右クリックし、**プロパティ**を選択してください。ディスプレイプロパティダイアログボックスが表示されます。**設定**タブをクリックして、解像度が適切にセットされていることを確認してください。解像度が指定の値より低いと、本 PC のディスプレイも外付けモニターもフル画面では表示されません。

オーディオ出力がありません。

以下について確認してください。

- ボリュームが上がっていない可能性があります。Windows 環境では、タスクバーのボリューム制御 (スピーカー) アイコンをチェックしてください。アイコンをクリックして、**全ミュート**機能を取り消してください。
- ボリュームレベルが低すぎる可能性があります。Windows でタスクバーのボリューム制御 (スピーカー) アイコンをチェックしてください。ボリューム制御ボタンを使って調節することもできます。**32 ページの " ホットキー "** を参照してください。
- ヘッドホン、イヤホンまたは外付けスピーカーが本 PC の右側のラインアウトポートに接続されている場合、内蔵スピーカーは自動的に OFF になります。

本 PC の電源が OFF の状態で光学ドライブトレイを取り出したい。

光学ドライブには、強制イジェントボタンがあります。ペンの先やクリップを挿入し、トレイを取り出してください。（スロット式の光学ドライブが搭載されたコンピュータにはイジェクトホールはありません。）

キーボードが動作しません。

外付けキーボードを本 PC の背面パネルにある USB コネクタに接続してください。これが動作する場合は、内部キーボードケーブルが損傷している可能性があります。弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。

プリンターが動作しません。

以下について確認してください。

- プリンターをコンセントにしっかりと接続し、電源を ON にしてください。
- プリンターケーブルが本 PC のパラレルポートおよびプリンターの対応するポートににしっかりと接続されていることを確認してください。

内蔵モデムを使用するためにロケーションをセットアップしたい。

通信ソフトウェア (HyperTerminal など) を正しく使うには、ロケーションをセットアップする必要があります。

1 **スタート**、**設定**、**コントロールパネル**をクリックしてください。
2 **電話とモデムのオプション**をダブルクリックしてください。
3 **ダイヤル情報**をクリックし、ロケーションをセットアップしてください。

詳細は、Windows マニュアルを参照してください。

注：ノート PC を始めて起動する際には、オペレーティングシステム全体のインストールに影響がないので、インターネット接続のセットアップを省略することができます。オペレーティングシステムをセットアップした後で、インターネット接続をセットアップすることができます。

リカバリー CD を使用せずにコンピュータを工場設定時の値に戻す方法は。

注：お使いになっているシステムが多国語版である場合は、将来復元作業を行う際には、オペレーティングシステムとシステムを初めて起動したときに選択した言語しか選択することができません。

この復元プロセスにより C:\ ドライブをノートブックの工場出荷時の状態に戻すことができます。次の手順にしたがって、C:\ ドライブを復元してください (お客様の C:\ ドライブはフォーマットされるため、すべてのデータは失われます)。このオプションを使用する前に、すべてのデータファイルをバックアップしておいてください。

復元作業を行う前に、BIOS 設定をチェックしてください。

1 **Acer disk-to-disk recovery** が有効になっていることを確認します。
2 **D2D Recovery** 設定が **Main** で **Enabled** に設定されていることを確認します。
3 BIOS utility を終了し、変更内容を保存します。システムがリブートします。

注意：BIOS utility を有効にするには、POST の段階で **<F2>** キーを押します。

リカバリーの手順：

1 システムを再起動します。
2 Acer ロゴが表示されている間に同時に **<Alt> + <F10>** を押すと、復元プロセスに入ります。
3 画面の指示にしたがってシステムを復元してください。

重要！この機能を実行すると、ハードディスクの隠しパーティションで 4 ～ 5 GB が使用されます。

アフターサービスについて

国際トラベラー保証 (International Travelers Warranty; ITW)

本 PC は、旅行の際の安全と安心を提供する海外旅行者保証 (ITW) が含まれています。世界各地にある弊社のサービスセンターでサービスを受けることができます。

本 PC には、ITW パスポートが付属しています。このパスポートには、サービスセンターのリストを含む ITW プログラムについてのご案内が記載されています。

サービスセンターでサービスを受ける場合は、このパスポートをお持ちください。パスポートのフロントカバーの内側にレシートを保管するポケットを設けました。

旅行先の国に弊社のサービスセンターがない場合でも、弊社の世界各地のオフィスに連絡することができます。www.acersupport.com にアクセスしてください。

お電話くださる前に

弊社にお電話くださるときは、次の情報をお手元に用意し、本 PC をそばに置いてから電話してください。お客さまのご協力により、よりスムーズ且つ効果的に対応することができます。エラーメッセージが表示された場合はそれを書き出してください。ビープ音がした場合は回数および順序を書き出してください。

以下の情報をご用意ください。

名前： ______________________________

住所：______________________________

電話番号：______________________________

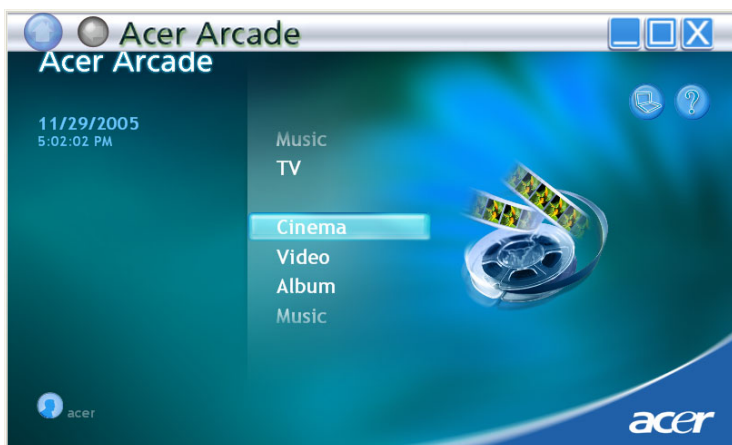
製品およびモデルタイプ：______________________________

シリアル番号：______________________________

購入日：______________________________

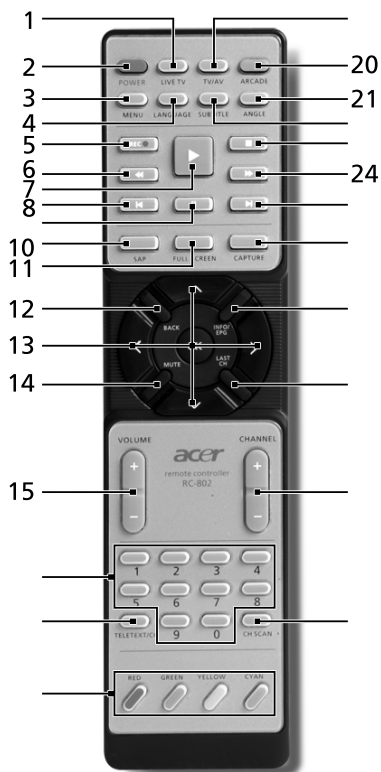
Acer Arcade

Acer Arcade は音楽、写真、DVD ムービー、ビデオ用の統合プレーヤーです。本装置は、ポインティングデバイスやリモコンを使用して操作できます。

見たり聞いたりするには、Arcade ホームページのコンテンツボタン（例えば、音楽、ビデオなど）をクリックまたは選択します。

- **シネマ** - DVD または VCD を見ます
- **ビデオ** - ビデオクリップを見たり編集します
- **アルバム** - ハードディスクまたはリムーバブルメディアに保管された写真を表示します
- **音楽** - さまざまな形式の音楽ファイルを聞きます
- **TV** - デジタルまたはアナログ TV 番組を録画（オプション）
- **設定** - 好みに従って Acer Arcade を調整します
- **DVD の作成 磨** - CD/DVD にさまざまなメディアを焼きます

注：ビデオ、DVD、スライドショーを見ている間、スクリーンセーバーと省電力機能は使用できません。

48 ボタン リモコン

Aspire に TV チューナーカードがバンドルされている場合は、Acer Arcade ソフトウェアで使用するための 48 ボタン リモコンがついています。以下の表は、このリモコンの機能について説明したものです。

警告！ Arcade ボタンと電源ボタンは、使用中のモードによって機能が異なります。詳細は下記の説明をお読みください。ボタンの機能は、電源オプションの設定によって変わる場合があります。

Arcade が Windows モードに設定されている場合は、**Arcade** ボタンを押すと Arcade が起動します。再びこのボタンを押すと、メインメニューに戻ります。再び **Arcade** ボタンを押すと、Arcade モードを閉じます。**電源**ボタンを押すと、ノートブックがスタンバイモードに入ります。このボタンを再び押すと、システムが回復します。

リモート機能

1	Live TV	ライブ TV モード
2	Power	電源を切る ; スリープ（モードによる）
3	Menu	DVD メニュースクリーンを開く
4	Language	DVD の言語メニューを開く **
5	Record	TV 番組を録画
6	巻き戻し	メディアを巻き戻す
7	再生	選択したものを再生
8	戻る	１つ前のミュージックトラック、DVD チャプタ、フォトに戻る
9	一時停止	オーディオ、ビデオ、スライドショー、ライブ、録画した TV 番組を一時停止
10	SAP	サウンドモード（モノラル、ステレオなど）を切り替える
11	Full Screen	全画面表示とウィンドウ表示を切り替える
12	Back	前のページに戻る
13	ナビゲーション /OK ボタン	選択したアイテムやメニューアイテムをナビゲートし、オプション選択、入力、再生、一時停止を実行する
14	Mute	オーディオのオン / オフを切り替える
15	ボリューム + / -	オーディオの再生レベルを調整する
16	0-9	TV チャネル番号を入力
17	TeleText/CC	文字多重放送を開始 */ キャプションを閉じる
18	カラーボタン	文字多重放送ショートカット機能 *
19	TV/AV	AV 入力と RF 入力の間モードを切り替えます
20	Arcade	Acer Arcade を起動 / 終了 ; Arcade メインページに戻る
21	Angle	表示角度を変える **
22	Subtitle	字幕メニューを開く **
23	中止	再生や録画を中止する
24	早送り	メディアを早送りする
25	Next	次のミュージックトラック、DVD チャプタ、フォトに進む
26	Capture	現在の TV/ ビデオスクリーンをキャプチャ
27	Info/EPG	DVD や TV リスティング情報を表示
28	Last Ch	前のチャネルに戻る
29	Channel	チャネルを前後に切り替える
30	Ch scan	チャネルページをスキャンのショートカット ; TV 番組をスキャン

* 文字多重放送地域のみ　** 各 DVD コンテンツによる

日本語

コンテンツの検索と再生

Arcade ホームページのボタンをクリックすると、対応する機 能のホームページが開きます。コンテンツページの左側にはボタンが、右側にはコンテンツのブラウジング領域があります。ボタンが並べ替え順序など、いくつかの選択の中の 1 つを表示すると、現在の設定がボタンの明るい色のボールによって表示されます。

コンテンツを選択するには、コンテンツ領域でアイテムをクリックします。複数の CD または DVD ドライブがあるとき、すべてのドライブが表示されます。ピクチャとビデオは（サムネイル付き）ファイルとして表示され、フォルダに整理されます。

フォルダを閲覧するには、そのフォルダをクリックして開きます。その上のフォルダに戻るには、**1 レベル上に**ボタンをクリックします。ページに収まらないコンテンツがある場合、右下のボタンを使用してページをスクロールします。

注：Acer Arcade の機能の詳細な情報については、Arcade ヘルプメニューを参照してください。ヘルプメニューには、**ヘルプ**を選択して Arcade ホームページからアクセスできます。

設定

Acer Arcade の設定を使用すると、そのパフォーマンスを微調整してお使いの PC と個人のお好みに合わせることができます。設定ページには、ホームページの**詳細設定**ボタンでアクセスできます。

それぞれの Arcade モードの包括的なヘルプに付いては、**Acer Arcade ヘルプ** をクリックしてください。

ディスプレイ設定で：

「画面比」オプションを使用して、ムービーを見ているとき、標準 (4:3) またはワイド画面 (16:9) ディスプレイを選択します。

「4:3 ムービーディスプレイのタイプ」オプションでは、「CinemaVision™」v または「レターボックス」を選択できます。

- Acer CinemaVision™ は非線形のビデオストレッチングテクノロジで、ピクチャの中心にほとんど歪みを称しません。
- **レターボックス**オプションは、元の縦横比でワイド画面のムービーコンテンツを表示し、画面の上下に黒いバーを追加します。

「Color profile」により、「元」または「Acer ClearVision™」を選択できます。

- Acer ClearVision™ はビデオコンテンツを検出し明るさ / コントラスト / 彩度レベルを動的に調整するビデオ拡張テクノロジで、見ているムービーに暗すぎたり明るすぎるシーンが含まれている場合でも、色設定を変更する必要がありません。

オーディオ設定で：

「スピーカー環境」を使用し、オーディオ機器によって「ヘッドフォン」、「SPDIF」、2 台以上のスピーカーを選択します。

スピーカーから音を出している場合、「出力モード」は「ステレオ」に設定し、ヘッドフォンを使用している場合は、「Dolby サラウンド」または「仮想サラウンドサウンド」に設定する必要があります。

注：スピーカーが低周波信号を出力できない場合、スピーカーが損傷する可能性があるため、**仮想サラウンドサウンド**を選択しないようにお勧めします。

セットアップの実行ウィザードをクリックして、元に起動設定を変更します。

Acer Arcade についてをクリックすると、バージョンおよび著作権情報のあるページが開きます。

初期設定の復元をクリックして、Acer Arcade 設定を初期値に戻します。

Arcade コントロール

ビデオクリップ、ムービーまたはスライドショーを全画面仮想コンテンツとして見ているとき、ポインタを動かすと、2 つのポップアップコントロールパネルが表示されます。これらのパネルは、数秒後自動的に消えます。「ナビゲーションコントロール」パネルは画面の上部に、「プレーヤーコントロール」パネルは画面の下部に表示されます。

ナビゲーションコントロール

Arcade ホームページに戻るには、ウィンドウの左上隅の**ホーム**ボタンをクリックします。コンテンツを検索している間に 1 つ上のフォルダに戻るには、**1 レベル上に**をクリックします。前の画面に戻るには、**赤い矢印**をクリックします。右上のボタン（最小化、最大化、閉じる）は、標準の PC の動作を制御します。

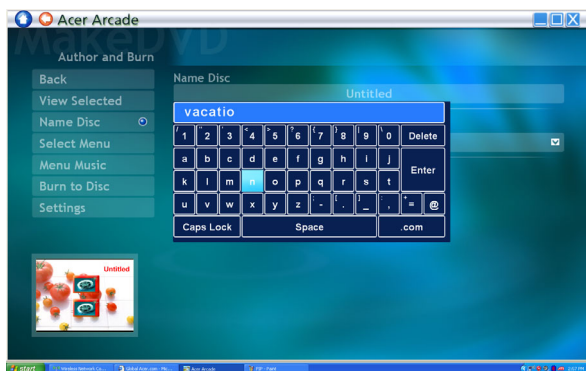
Arcade を終了するには、ウィンドウの右上隅の**閉じる**ボタンをクリックします。

プレーヤーコントロール

ウィンドウの下部には、プレーヤーコントロール ñ ビデオ、スライドショー、テレビ、ムービー、音楽で使用 ñ が表示されます。左のグループには、標準の再生コントロール（再生、一意停止、停止など）があります。右のグループは、音量をコントロール（消音および音量アップ / ダウン）します。

注：DVD を再生したりテレビを見ているとき、音量コントロールの右に付加された追加コントロールを使用できます。これらのコントロールに付いては、このガイドの「シネマとテレビ」セクションで詳しく説明します。

仮想キーボード

検索情報、またはファイル、DVD、フォルダの名前を入力するように要求されたとき、いつでもオンスクリーンの仮想キーボードを使用できます。マウス、カーソルキーまたはキーボードを使用して、必要な情報を素早く入力できます。

バックグラウンドモード

Acer Arcade では、他の機能を実行しながら、音楽を聞いたりテレビの生番組を見たりすることができます。テレビ、ビデオ、音楽は画面の左下隅にある小さなウィンドウで再生されます。

りもこんｎの停止ボタンを押したり、オンスクリーンの停止アイコンをクリックして、いつでも再生を停止することができます。

シネマ

コンピュータに DVD ドライブが搭載されている場合、Acer Arcade のシネマ機能を使用して DVD やビデオ CD(VCD) からムービーを再生できます。このプレーヤーには、標準的な DVD プレーヤーの機能とコントロールが装備されています。

DVD ドライブにディスクを挿入すると、ムービーが自動的に再生を開始します。ムービーをコントロールするとき、ポインタを動かすと、ポップアップププレーヤーコントロールパネルがウィンドウの下部に表示されます。

複数の光ドライブに再生可能ディスクが入っている場合、ホームページの**シネマ**ボタンをクリックしてシネマコンテンツページを開き、右のリストから見たいディスクを選択します。

DVD を表示しているとき、次の特殊コントロールがポップアップパネルに追加されます。

- DVD メニュー
- サブタイトル
- 言語
- スナップショット
- 角度

現在再生されているディスクは、ドライブのリストの上の領域に表示されます。このページは、ムービーを再生している間**停止**ボタンを押しても表示されます。左側のボタンでは、停止した点からムービーを再開したり、初めからムービーを再スタートしたり、DVD メニューにジャンプしたり、ディスクを取り出したり、「DVD 設定」ページに移動したりできます。

設定

シネマの設定にアクセスするには、まずメインメニュの「設定」ボタンをクリックしてから、シネマをクリックします。これにより、「ビデオ」と「言語」設定を変更できます。

「設定」は、DVD のオーディオとサブタイトル出力をコントロールします。

「サブタイトル」は、使用できるとき、DVD の初期値のサブタイトル言語を選択します。初期設定は「オフ」です。

「クローズドキャプション」は、DVD のクローズドキャプションをオンにします。この機能はビデオ信号にコード化されたキャプションを表示し、聴覚障害者のためにオンスクリーンの動作と会話を説明します。初期設定は「オフ」です。

「オーディオ」は、DVD タイトルの初期値の言語を選択します。

「消音のときに表示」では、何らかの理由でサウンドを消すとき、サブタイトルやキャプションをオンにするかどうかを選択します。

アルバム

Acer Arcade では、コンピュータの使用可能なドライブから、デジタル写真を、またはスライドショーとして表示します。Arcade ホームページの**アルバム**ボタンをクリックすると、アルバムのメインページが表示されます。

右側のコンテンツ領域は、個々のピクチャとフォルダを表示します。フォルダをクリックして開きます。

スライドショーを表示するには、表示するピクチャが含まれるフォルダを開き、**スライドショーの再生**をクリックします。スライドショーは、全画面で再生されます。ポップアップコントロールパネルを使用して、スライドショーをコントロールします。

ピクチャをクリックして、1 枚ずつ表示することもできます。この操作では、ピクチャは全画面で開かれます。

オンスクリーンのプレーヤーコントロールを使用してズームインまたはズームアウトし、4 方向にパニングすることができます。

ピクチャを編集する

「編集」を選択すると、ピクチャを「回転」、「赤目除去」、「自動修正」（明るさとコントラストの最適化）して画像の外見を向上させることができます。

スライドショーの設定

スライドショーの設定を変更するには、アルバムページの**詳細**ボタンをクリックし、「設定」を選択します。

「スライド間隔」は、それぞれのスライドがスライドショーの次のピクチャに自動的に進むまでの表示時間を決定します。

「スライドショー移行」はピクチャ間で使用される移行のスタイルを設定します。モーション、セル、フェード、ランダム、ワイプ、スライド移行モードから選択できます。

スライドショーにバックグラウンド音楽を追加するには、「スライドショー音楽」オプションをクリックします。スライドショー音楽ページは、個人の音楽ライブラリから音楽を選択するように求めます。

初期設定のロードをクリックすると、初期値に設定が戻ります。

ビデオ

ビデオ機能を開くには、Arcade ホームページの**ビデオ**をクリックします。

注：ビデオ機能は、多くの異なる種類のビデオ形式を再生するために設計されています。互換形式の完全なリストに付いては、ビデオヘルプセクションを参照してください。DVD または VCD を見たい場合、「シネマ」機能を使用します。

ビデオファイルを再生する

再生をクリックしてビデオファイルを再生します。ビデオページは、右側のコンテンツ領域にビデオファイルを表示します。ファイルはフォルダごとに整理され、サムネイル画像はそれぞれのビデオの最初のフレームを表示します。

ビデオファイルを再生するには、そのファイルをクリックします。ビデオは全画面で再生されます。マウスを動かすと、画面下部にポップアップコントロールパネルが表示されます。ビデオページに戻るには、**停止**をクリックします。

ビデオのキャプチャ（TV モデルのみ）

Acer Arcade を使うと、DVD プレーヤーやカムコーダーなどの外付け装置からビデオクリップをキャプチャしたり、録画したりすることができます。

ビデオページで**キャプチャ装置**をクリックし、ビデオ入力に使用するソースを選択してください。S ビデオかコンポジットビデオのどちらかを選択できます。

ビデオクリップをキャプチャするには、オンスクリーン コントロールの赤い録画ボタンをクリックする必要があります。

記録先フォルダは、［設定］メニューで設定します。

詳細設定をクリックした後で［設定］を選択すると、キャプチャしたビデオの品質を設定することができます。普通、良い、最高の中から選択してください。品質を高くするほど、キャプチャしたビデオクリップのファイルサイズが大きくなります。

スナップショット

スナップショットモードは、シネマとビデオモードで使用できます。この機能は、いつでもオンスクリーンの画像をキャプチャするために使用できます。

1 つのフレーム画像がキャプチャされ、ユーザーが指定したディレクトリに保管されます。宛先ディレクトリは、「設定」ディレクトリから変更できます。

ビデオを編集する

Acer Arcade は、カムコーダからムービーにキャプチャされたビデオクリップ、写真、映像を編集する機能を提供します。ムービースタイルを選択し、特殊な移行効果と音楽を追加して、完全なホームムービーを作成することもできます。

ムービーを編集するには、**詳細**をクリックし、「ビデオの編集」を選択します。
フォルダから編集するクリップを選択します。ムービーを完璧なものにするために、ムービーの長さだけでなく、「ムービースタイル」、「バックグラウンド音楽」。音楽とオーディオの完全比を選択することもできます。

「シーンの選択」を使用してお気に入りのまたはもっとも重要なシーンを含めたり、編集決定を編集プログラムに残すことができます。

コンパイルされた最終ムービーは、ディスクに焼いて家族や友人を共有することができます。

注：ビデオの編集と関連するすべての機能の詳細については、Acer Arcade ヘルプメニューを参照してください。

音楽

音楽コレクションに簡単にアクセスするには、Arcade ホームページの**音楽**をクリックして音楽ホームページを開きます。

聞きたい音楽が含まれるフォルダ、CD、カテゴリを選択します。**再生**をクリックして最初からコンテンツ全体を聞いたり、コンテンツ領域のリストから聞きたい曲を選択します。

フォルダの曲はコンテンツ領域に表示されますが、左側には「再生」、「シャッフル」、「すべてリピート」に対するコントロールがあります。視覚化オプションにより、音楽を聞きながらコンピュータで生成した映像を見ることができます。音楽を再生しているとき、ページ下部にあるコントロールパネルにより音量やコントロール再生を簡単に調整できます。

オーディオ CD から音楽をコピーするには、CD を挿入した後に、**CD のコピー**をクリックします。開いたページで、コピーする曲を選択し（または**選択**または**すべて消去**をクリック）、**コピーの開始**をクリックします。

コピー操作の進行状況が画面に表示されます。

「設定」をクリックすることにより、コピーされたトラックのファイル品質を変更できます。

TV（特定モデルのみ）

Arcade を使用すると、コンピュータから TV 番組を見ることができます。ホームページの TV ボタンをクリックして、TV のメインページを表示してください。

［**ライブ TV**］オプションを選択すると、スクリーン上に TV 番組が表示されます。Arcade に戻るには、**Esc** キーを押します。

TV を表示すると、再生コントロールに : **チャネル上**（次のチャネル）、**チャネル下**（１つ前のチャネル）、**スナップショット**（現在表示されているビデオフレームのスナップショット）、**文字多重放送**（文字多重放送機能を開きます）、**録画**（TV コンテンツをビデオファイルとして録画）などのボタンが追加されます。

録画 TV オプションを選択すると、TV から録画したファイルを見ることができます。「録画 TV」を参照してください。

予約オプションを選択すると、録画したい TV 番組を予約しておくことができます。「録画予約」を参照してください。

番組ガイドオプションを選択すると、すべてのチャネルの番組情報を見ることができます。「番組ガイド」を参照してください。

番組の検索オプションを選択すると、特定の種類の番組を検索することができます。

［**設定**］ボタンを押すと、TV 設定を行うためのページが開きます。詳細は、「TV 設定」を参照してください。

注：Arcade の TV モードの設定と操作については、別冊の説明書をお読みください。

タイムシフト TV

Arcade ではタイムシフト機能を使用することができます。インスタントリプレイを作成するために、Arcade は生放送より実際に表示するコンテンツをやや遅らせることにより、TV 放送をファイルとして録画します（インスタントレプレイ ファイルは保存するも、録画 TV ウィンドウで見ることもできません）。ファイルを前後に奈ビゲートしてインスタントリプレイを作成したり、TV コマーシャルを省略したりすることができます。

注：インスタントリプレイ機能を使用するには、ローカルドライブの１つに２ GB 以上の空き領域が必要です。

"❚❚" をクリックすると再生を一時停止し、"▶" をクリックすると再生を再開します。"◀◀" をクリックするとメディアを巻き戻し、"▶▶" をクリックすると早送りします。"|◀" をクリックするとインスタントリプレイの先頭に戻り、"▶|" をクリックするとインスタントリプレイの最後に移動します。

注：コンピュータで見る TV コンテンツは常に生放送よりもやや遅れるため、インスタントリプレイの最後に移動するとできるだけ生放送に近い状態で番組を見ることができます。

録画 TV

録画 TV ページには録画した TV ファイルが表示されます。各ファイルの最初のフレームがサムネイルで表示されます。録画した TV ファイルをクリックすると、その番組が**再生**されます。ビデオは全画面で表示されます。TV ページに戻るには、［中止］をクリックします。

このページのオプションについては、「ビデオ」を参照してください。

録画予約

TV 録画を予約するには、**予約の後**、**新しい予約**をクリックします。開いたページで録画したいチャネルを選択し、録画間隔を予約します。**録画開始日**、**開始時間**、**終了時間**を設定します。録画予約を有効にするには**予約を確認**をクリックし、予約を設定せずに終了するには**キャンセル**をクリックします。前に設定した録画予約を削除するには、**予約を削除**を選択します。

すでに設定した録画予約を変更するには、変更したい録画予約をクリックしてください。表示する予約の順番を変えるには、**チャネルで並べ替え**か**日付で並べ替え**をクリックします。

番組の検索

番組の検索ボタンをクリックすると、チャネル番号かカテゴリーによって番組を検索することができます。

TV 設定

映像設定を変更するには、設定ページの **TV** ボタンをクリックするか、メインの TV ページの**設定**ボタンをクリックしてください。TV 設定には信号、チャネル、録画、ガイドの 4 種類の設定があります。

信号設定

TV 信号をアナログ入力とデジタル入力に切り替えるには、**キャプチャ装置**をクリックします。

TV ソースを選択して信号ソースを選択してください。

地域オプションを選択すると、契約したケーブルプロバイダーがある国または地域を選択することができます。

またタイムシフト機能を有効または無効にすることもできます。

チャネル設定

チャネルリストがない場合は、[チャネルをスキャン] をクリックしてください。コンピュータが TV チャネルをスキャンし、表示可能なチャネルをリストします。[チャネルをスキャン] をクリックすると、チャネルを再度スキャンしてリストを作成し直します。

録画設定

録画品質オプションを選択すると、TV から録画したビデオの品質を設定することができます。品質を高くするほど、録画した TV 番組のファイルサイズが大きくなります。

また録画した番組を保存しておく場所も指定できます。

ガイド設定

EPG ソースをクリックすると、EPG 番組リスティングのソースを選択することができます。これは地域によって異なります。

設定をデフォルト値に戻すには、**デフォルト設定に戻す**をクリックしてください。

文字多重放送の使い方

文字多重放送サービスが提供される地域においては、オンスクリーン コントローラかリモコンを使用して文字多重放送機能を有効にすることができます。

リモコンの**文字多重放送ボタン**を押すと、文字多重放送機能が有効になります。再びこのボタンを押すと、透過モード（TV 映像を背景にテキストが表示されます）が有効になり、もう一度このボタンを押すと TV のみモードに戻ります。

文字多重放送機能を奈ビゲートするには :

- カラーボタンをクリックしてオンスクリーン カラーショートカットに従ってください。
- オンスクリーン ページ番号をクリックすると、そのページに移動します。
- 番号ボタンを使うと直接ページ番号を入力できます。

- リモコンの上 / 下ボタンを選択し、[OK] をクリックすると、ページ番号をナビゲートできます。
- 左右ボタンを使うとサブページを参照できます。

注：文字多重放送機能を有効にすると、スナップショット機能も使用できます。

DVD の作成

Acer Arcade は、データ、オーディオ、写真、ビデオを記録するための簡単で完全なソリューションを提供します。データ、音楽、写真、ビデオの組み合わせを CD や DVD に、**DVD の作成**モードから直接、または他の Acer Arcade メディアモードからコピーしたり共有することができます。

CD/DVD のオーサリング

Acer Arcade では、CD や DVD をメインメニューから直接、または使用しているメディアモードから作成できます。DVD のコピーオプションはビデオ、アルバム、音楽メディアモードの「詳細」または「メイン」メニューにあります。

お気に入りの曲を CD にコピーしたり、音楽コレクションから MP3 や他の一般的なオーディオ形式に曲を変換することができます。100 以上のお気に入りの曲の入った MP3 CD を作成したり、PC または MP3 CD プレーヤーでそれらの曲を聞くこともできます。

Arcade を使用すれば、デジタル写真をバックグラウンド音楽の付いたスライドショーに変換したり、テレビやフィルムクリップをアマチュアムービーにコピーすることもできます。ほとんどの DVD プレーヤーで再生できるので、友人や家族とイベントを共有することができます。カスタマイズされたテーマメニューやメニュー音楽を追加することさえできます。

音楽、写真、フィルム、テレビクリップを一体にしたコンボ CD/DVD をコピーすることもできます。可能性は無限です。

これらのオプションのそれぞれの詳細については、**ヘルプ**ボタンをクリックして Arcade ヘルプメニューを開いてください。

ファイルタイプの互換性

ファイル互換性の詳細については、それぞれのメディアモードごとに、Arcade オンラインヘルプメニューの第 1 ページを参照してください。

本 PC の携帯

ここでは、本 PC を持ち運ぶときの方法やヒントについてご説明いたします。

周辺装置の取りはずし

以下の手順に従って、本 PC から周辺装置をはずしてください。

1 作業を終了し保存してください。
2 フロッピーや CD などのメディアをドライブから取り出してください。
3 オペレーティング システムをシャットダウンしてください。
4 ディスプレイを閉じてください。
5 AC アダプターからコードをはずしてください。
6 キーボード、ポインティング デバイス、プリンター、外付けモニターおよびその他の外付けデバイスをはずしてください。
7 ケンジントンロックを使用している場合は、それをはずしてください。

短距離の移動

オフィスデスクから会議室までなどの短距離を移動する場合についてご説明いたします。

携帯するための準備

本 PC を移動する前に、ディスプレイを閉めて、スリープモードに切り替えてください。これで、ビルの中を移動することができます。本 PC をスリープモードから標準モードに戻すには、ディスプレイを開けてください。次に、電源ボタンを押し、スライドさせてから放してください。

本 PC をクライアントのオフィスや別のビルに携帯する場合は、本 PC をシャットダウンすることもできます。

スタートをクリックすると、**ログオフ**と**終了オプション**が表示されます (Windows XP の場合)。

- または -

<Fn> + <F4> キーを押して、本 PC をスリープモードに切り替えることもできます。ディスプレイをしっかりと閉じてください。

本 PC を再度使い始めるときは、ディスプレイを開けてください。次に、電源ボタンを押し、スライドさせてから放してください。

注 : スリープ LED が OFF の場合は、本 PC はハイバネーションモードに切り替わって OFF の状態になっています。電源 LED が OFF でスリープ LED が ON の場合は、本 PC はスリープモードに切り替わっています。どちらの場合も、本 PC を標準モードに戻すには、電源ボタンを押し、スライドさせてから放してください。本 PC は、スリープモードに切り替わってから一定の時間が過ぎると、ハイバネーションモードに切り替わることがありますので、ご注意ください。

会議に持っていくもの

短時間の会議であれば、コンピュータ以外のものを携帯する必要はないでしょう。ただし長時間にわたる会議や、電池が完全に充電されていない場合は、AC アダプタを携帯されることをお薦めします。

会議室にコンセントがない場合は、本 PC をスリープモードに切り替えて電源の消費を最小限にとどめてください。本 PC を使用していないときは、**<Fn> + <F4>** キーを押すか、またはディスプレイを閉めるようにしてください。標準モードに戻るには、ディスプレイを開けてください。次に、電源ボタンを押し、スライドさせてから放してください。

自宅に持ち帰る

オフィスと自宅の間を移動する場合についてご説明いたします。

携帯するための準備

本 PC をご自宅に持って帰る場合は、以下の準備を行ってください。

- ドライブヘッドを損傷しないように、ドライブの中に入っているメディア (フロッピーや CD など) を取り出してください。
- 移動中に動かないように、または落としたときにクッションがあるように、本 PC を保護ケースまたは携帯用バックに入れてください。

注 : 本 PC の上にアイテムをつめないでください。トップカバーに圧力がかかって、画面を損傷する恐れがあります。

持っていくもの

すでにご自宅に予備用がある場合以外は、次のアイテムをお持ちください。

- AC アダプターおよび電源コード
- ユーザーズマニュアル

注意事項

以下の事柄に注意ください。

- 温度変化による影響を最小限にとどめてください。
- 長時間どこかに立ち寄る場合などは、本 PC を車のトランクの中などに置いて熱を避けてください。
- 温度および湿度の変化は、結露の原因となることがあります。本 PC を通常温度に戻し、電源を ON にする前に結露がないかどうか画面をチェックしてください。10 °C (18 °F) 以上の温度変化があった場合は、時間をかけて本 PC を通常温度に戻してください。可能であれば、屋外と室内の間の温度に 30 分間置いてください。

ホームオフィスの設定

頻繁にご自宅で本 PC を使用する場合は、予備用の AC アダプターを購入することをおすすめします。これにより、AC アダプターを持ち運ぶ必要がなくなります。

ご自宅で本 PC を長時間使用する場合は、外付けキーボード、外付けモニターまたは外付けマウスの使用もおすすめします。

長距離の移動

オフィスからクライアントのオフィスまでや国内旅行など、長距離を移動する場合について説明します。

携帯するための準備

自宅に持ち帰るときと同じ要領で本 PC を準備してください。バッテリーが充電されていることを確認してください。空港のセキュリティがコンピューターの持ち込み時に電源を ON にすることを要求することがあります。

持っていくもの

以下のアイテムをお持ちください。

- AC アダプター
- 予備用の完全に充電されたバッテリーパック
- 別のプリンターを使用する場合は、追加のプリンタードライバファイル

注意事項

自宅に持ち帰るときの注意事項に加えて、以下の事柄に注意してください。

- 本 PC は手荷物としてください。
- 本 PC の検査は手で行ってください。本 PC は、X 線装置を安全に通過することができますが、金属探知器を使わないようにしてください。
- 手で持つタイプの金属探知器にフロッピーディスクをさらさないでください。

海外旅行

海外に旅行する場合について説明します。

携帯するための準備

国内旅行用の準備と同じ要領で準備してください。

持っていくもの

以下のアイテムをお持ちください。

- AC アダプター
- 旅行先の国で使用できる電源コード
- 予備用の完全に充電されたバッテリーパック
- 別のプリンターを使用する場合は、追加のプリンタードライバファイル
- 購入の証明。空港の税関で見せる必要があるときがあります
- 国際トラベラー保証 (ITW) パスポート

注意事項

国内旅行のときの注意事項に加えて、以下の事柄にもご注意ください。

- 海外で本PCを使用する場合は､ACアダプターの電源コードが現地のAC電圧で使用できるかどうかを確認してください。使用できない場合は、現地の AC 電圧で使用できる電源コードをご購入ください。市販の変圧器は使用しないでください。
- 海外でモデムを使用する場合は、モデムとコネクタが現地の通信システムと互換性を持たないことがありますので、ご注意ください。

セキュリティ機能

ここでは、本 PC のセキュリティ機能について説明します。

本 PC のセキュリティ機能は、ハードウェアロック (安全ノッチ) とソフトウェアロック (IC カードおよびパスワード) を含みます。

セキュリティキーロックの使用

このノートブックには Kensington 対応セキュリティスロットが搭載されています。

コンピューター用安全ロックのケーブルを机やロックした引き出しの取っ手などの動かないものにつなぎます。ロックをセキュリティキーロックノッチに挿入し、キーをまわしてロックを固定してください。

パスワード

3 種類のパスワードを使って、本 PC が不正に使用されるのを防ぐことができます。

- スーパバイザパスワードを使って、BIOS ユーティリティへの不正アクセスを防ぐことができます。オンラインガイドまたは **77 ページの "BIOS ユーティリティ "** をご参照ください。
- ユーザパスワードを使って、本 PC が不正に使用されることを防ぐことができます。起動時およびハイバネーションモードから標準モードに戻る際のチェックポイントと組み合わせて、最大のセキュリティを提供します。
- ブート時にパスワードを使って、本 PC が不正に使用されることを防ぐことができます。起動時およびハイバネーションモードから標準モードに戻るときのチェックポイントと組み合わせて、最大のセキュリティを提供します。

重要！ スーパバイザパスワードを忘れないようにしてください。パスワードを忘れてしまった場合は、弊社のカスタマーサポートセンターへご連絡ください。

パスワードの入力

パスワードがセットされると、パスワードプロンプトが画面の中央に表示されます。

- スーパバイザパスワードがセットされると、**<F2>** キーを押して BIOS ユーティリティにアクセスする際や起動するときにプロンプトが表示されます。
- スーパバイザパスワードを入力して **<Enter>** キーを押し、BIOS ユーティリティにアクセスしてください。間違ったパスワードを入力すると、警告メッセージが表示されます。もう 1 度入力し、**<Enter>** キーを押してください。
- ユーザパスワードがセットされて Password on boot パラメータが Enabled にセットされると、起動時にプロンプトが表示されます。
- ユーザパスワードを入力して **<Enter>** キーを押し、本 PC を使用してください。間違ったパスワードを入力すると、警告メッセージが表示されます。もう 1 度入力し、**<Enter>** キーを押してください。

重要！ パスワードは 3 回入力まで入力できます。3 回間違って入力すると、本 PC は動作を停止します。電源ボタンを 4 秒間スライドさせ、本 PC をシャットダウンしてください。もう 1 度電源を ON にし、パスワードを入力してください。

パスワードのセット

パスワードは BIOS ユーティリティを使って設定します。

オプションを使った拡張

本 PC は、モバイルコンピューティングに必要なすべての機能を提供しています。

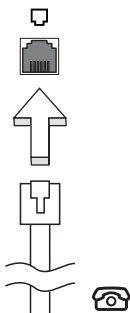
接続オプション

本 PC には、デスクトップ PC での操作と同じ要領で、周辺装置を接続することができます。各周辺装置の接続については、オンラインガイドをご参照ください。

FAX/ データモデム

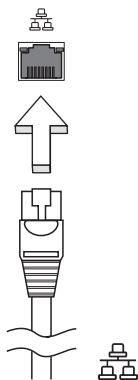
本 PC は、V.92 56 Kbps FAX/ データモデムを標準装備しています。

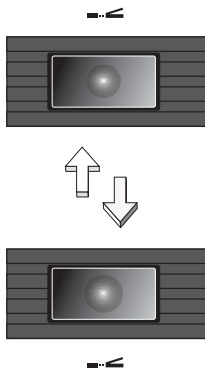
警告！このモデムポートは、デジタル電話線と互換性がありません。従って、このモデムをデジタル電話線に接続すると、モデムが破損することがあります。

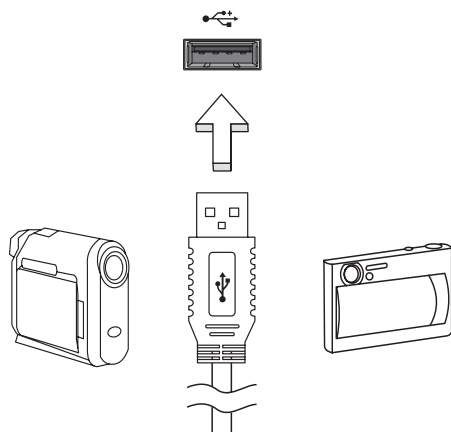
FAX/ データモデムを使用するには、電話線をモデムポートから電話ジャックに接続してください。

警告！電話ケーブルは、本製品をご使用になる国が指定するものをお使いください。

内蔵ネットワーク機能

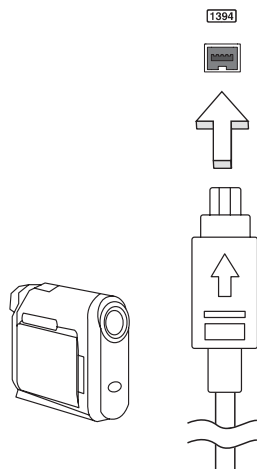
内蔵ネットワーク機能を使って、本 PC をイーサネットベースネットワークに接続することができます。

ネットワーク機能を利用するには、コンピュータのシャーシにあるイーサネット (RJ-45) ポートから、ネットワークのネットワークジャックまたはハブにイーサネットケーブルを接続してください。

高速赤外線通信（FIR）

本 PC の高速赤外線通信（FIR）ポートを使って、その他の赤外線機能付きコンピューターやパーソナルデジタルアシスタンス (PDA)、携帯電話、赤外線プリンターなどの周辺装置とワイヤレスのデータ転送を行うことができます。赤外線ポートを使って、1 メートル以内の距離で最大で 4Mb/ 秒の速度でデータを転送することができます。

USB

USB 2.0 ポートは、システムリソースを使わずに USB デバイスをつなげて使用することを可能にする高速シリアルバスです。

IEEE 1394 ポート

本 PC の IEEE 1394 ポートには、ビデオカメラやデジタルカメラなどの IEEE 1394 サポートデバイスを接続することができます。

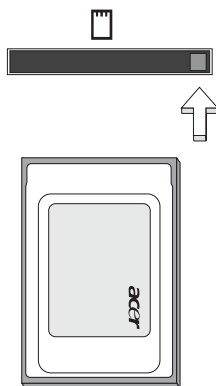
詳細は、ビデオまたはデジタルカメラの資料をご参照ください。

PC カードスロット

コンピュータの Type II PC カードスロットに PC カードを入れます。PC カードは、コンピュータの使い易さと拡張性を強化します。カードには、PC カードのロゴがついているもののみご使用になれます。

PC Card (以前は [PCMCIA] と呼ばれていました) は、デスクトップ PC と同様の機能性を実現するためのポータブルコンピュータ専用のアドオンカードです。一般的な PC Card にはフラッシュ、Fax/ データモデム、WLAN 、SCSI などのカードなどがあります。CardBus は帯域を 32 ビットに拡張することにより、16 ビット PC Card 技術を飛躍的に高めます。

注意：カードのインストール、使用方法および機能については、カードの付属マニュアルをご参照ください。

PC カードの挿入

カードをスロットに挿入し、必要に応じてネットワークケーブルなどを接続してください。カードの付属マニュアルをご参照ください。

カードの取り出し

PC カードを取り出す前に、次の操作を行ってください。

1 カードを使用しているアプリケーションソフトウェアを終了してください。

2 タスクバーの PC カードアイコンをクリックし、カード操作を停止してください。

3 スロットイジェクトボタンを押し、イジェクトボタンをはじき出してください。次に、スロットイジェクトボタンをもう 1 度押して、カードを取り出してください。

日本語

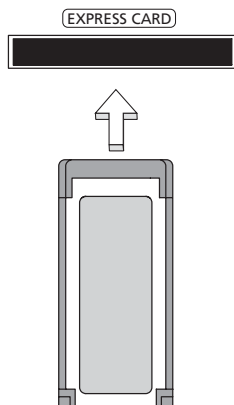
ExpressCard

ExpressCard は最新の PC カードです。これはコンピュータの使用可能性と拡張性を高める、より小さく、高速のインターフェースです。

ExpressCards はフラッシュメモリカード アダプタ、TV チューナー、ブルートゥース接続、IEEE 1394B アダプタなど、さまざまな拡張オプションに対応しています。ExpressCards は USB 2.0 と PCI Express アプリケーションに対応しています。

重要！ ExpressCard/54 と ExpressCard/34 (54mm と 34mm) の 2 種類があり、それぞれ異なる機能を備えています。ExpressCard スロットの中には両方のタイプに対応していないものもあります。カードのインストール方法と使用方法については、カードの取り扱い説明書をお読みください。

ExpressCard の挿入

カードをスロットに挿入し、カチッという音がするまでゆっくりとカードを押してください。

ExpressCard の取り出し

ExpressCard を取り出す前に：

1　カードを使用するアプリケーションを終了してください。

2　タスクバー上のハードウェアの取り外しアイコンをクリックして、カードの使用を中止します。

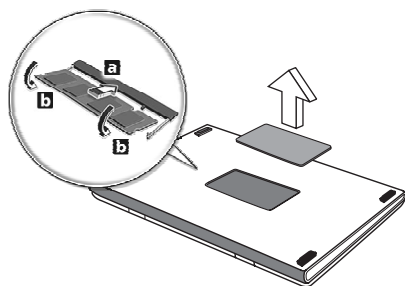
3　カードをやさしくスロット側に押して放すと、カードが出てきます。以上でカードを安全に取り出すことができます。

メモリのインストール

以下の手順に従って、メモリモジュールを取り付けてください。

1 本 PC の電源を OFF にしてください。AC アダプターとバッテリーパックをはずし、本 PC を上下逆さまにして置いてください。

2 メモリカバーを固定しているネジをはずし、メモリカバーを持ち上げてはずしてください。

3 **(a)** メモリモジュールを斜めからスロットに挿入し、**(b)** しっかりと固定されるまでゆっくりと押してください。

4 メモリカバーをもとにもどし、ネジで固定してください。

5 バッテリーパックをもとにもどし、AC アダプターを接続してください。

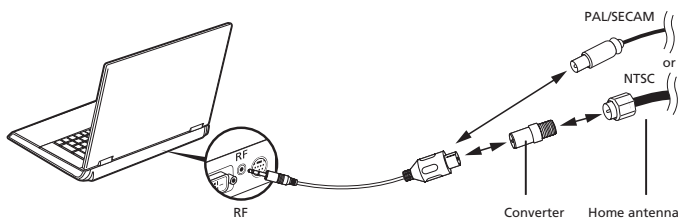
6 本 PC の電源を ON にしてください。

本 PC は、自動的にトータルメモリサイズを認識して再設定します。

TV および AV 入力ケーブルの接続

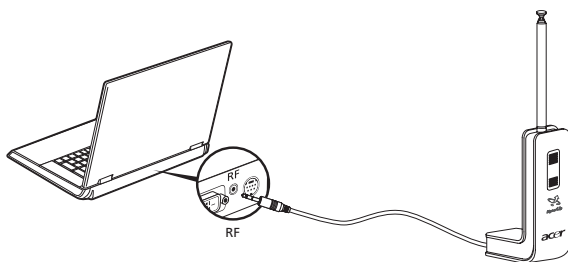
下記の説明にしたがって、Acer ノートブックで TV 機能を設定してください。

PAL/SECAM/NTSC 規格

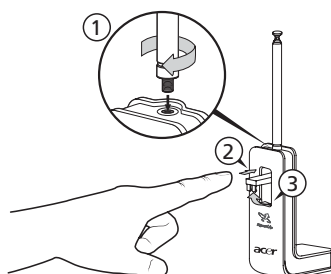
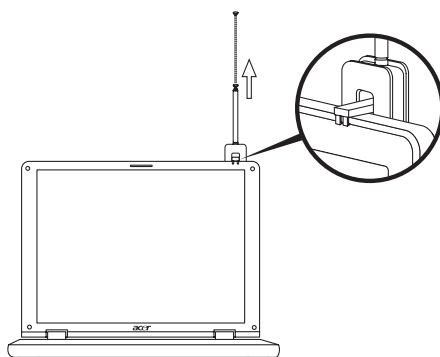
1 PAL/SECAM ケーブルの RF プラグをノートブックの RF ジャックに接続します。
2 もう片方のプラグを TV アンテナケーブルに接続します。必要であれば NTSC コンバータをお使いください。

重要！アンテナケーブルを接続する前に、お住まい地域の規格に合った正しいケーブルを確認してください。

Acer DVB-T デジタルアンテナ

アンテナを接続するには：

アンテナケーブルをノートブックの RF ジャックに接続します。

注意：本書に示す図はすべて参照のみを目的としています。実際の装置は図とは若干異なる場合があります。

アンテナの設定：

1 下の部分が飛び出すまでゆっくりと上部を押してください。
2 アンテナ本体に対して 90 度になるように底部を持ち上げてください。

3 正しく電波を受信できるように、アンテナは下図に示す通り特殊なクリップを使ってノートブックのディスプレイ上部に設置することができます。
4 アンテナを伸ばすと、電波の受信状態が良くなります。

注意：このアンテナは DVB-T デジタル TV システムにしか使用することができません。

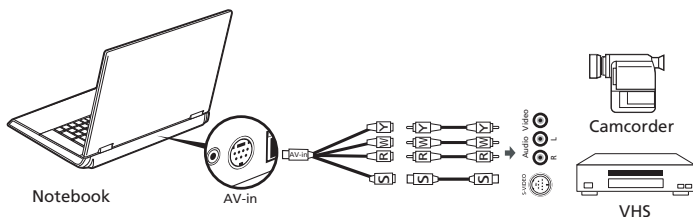
金属の表面にもしっかりと設置できるように、アンテナの底部には磁石が取り付けられています。

警告！磁石をコンピュータのハードディスクの近くに置かないでください。ドライブやデータが破損する恐れがあります。

AV 入力ポート

AV 入力ケーブルはビデオクリップを見たり、キャプチャしたり、録画したりするためにノートブックと VHS プレーヤーまたはビデオカメラを接続するときに使用します。

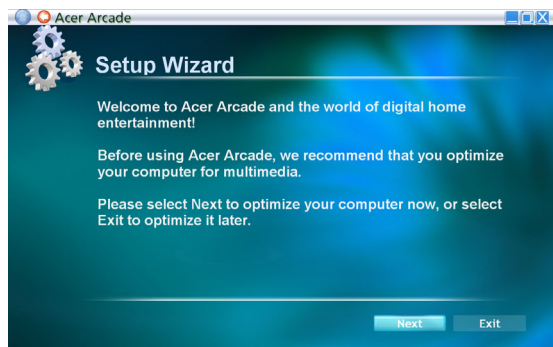
1 ノートブックの AV 入力ポートにケーブルを繋いでください。

2 ケーブルのもう片方のプラグを VHS プレーヤー、ビデオカメラ、またはその他互換性のある装置の S ビデオまたはコンポジット オーディオ / ビデオジャックに接続してください。

注意：延長ケーブルを使用する必要はありません。TV やビデオクリップのキャプチャ方法については、Acer Arcade ヘルプファイルをお読みください。

Acer Arcade TV 設定ウィザード (Windows XP Home と Professional)

Acer Arcade を初めて使用するときには、セットアップウィザードを起動する必要があります。次の手順にしたがって TV 機能を設定してください。

1 **[スタート]** – **[すべてのプログラム]** メニューから [Acer Arcade] を選択します。すると Arcade のウェルカムスクリーンが表示されます。

2 **[次へ]** をクリックするとウェルカムスクリーンが終了しますので、スクリーンサイズとスピーカーの環境を選択してください。

BIOS ユーティリティ

BIOS ユーティリティは、BIOS に内蔵されているハードウェアオプションを設定するプログラムです。

本 PC は、すでに正確に設定されているので、セットアッププログラムを実行する必要はありません。しかし、設定に問題がある場合は、セットアッププログラムを実行することができます。

POST の最中のノートブック PC のロゴが表示されているときに **<F2>** キーを押して、BIOS ユーティリティにアクセスしてください。詳細は、オンラインマニュアルをご参照ください。

起動シーケンス

BIOS ユーティリティで起動シーケンスを設定するには、BIOS ユーティリティをアクティブにし、画面の上に一覧表示されたカテゴリから **Boot** を選択します。

Disk-to-disk recovery 機能の実行

Disk-to-disk recovery 機能を実行するには (ハードディスク復元)、BIOS ユーティリティを有効にして、カテゴリーから **Main** を選択してください。画面の下部に **D2D Recovery** が表示されますので、**<F5>** キーと **<F6>** キーを使ってこの値を **Enabled** に設定してください。

パスワード

起動時にパスワードを設定するには、BIOS ユーティリティをアクティブにし、画面の上に一覧表示されたカテゴリから **Security** を選択します。**Password on boot:** を検索し、**<F5>** キーと **<F6>** キーでこの機能を有効にします。

ソフトウェアの使用

DVD 映画の再生

DVD ライブが光ドライブ ベイに取り付けられていれば、本 PC で DVD 映画を再生することができます。

1 DVD ディスク取り出。

重要！DVD プレーヤーを初めて使用するとき、プログラムは地域コードの入力を要求します。DVD ディスクは、6 地域に分けられています。地域コードをセットすると、その地域の DVD ディスクのみを再生します。地域コードは、最初のセットを含めて最高 5 回セットでき、5 回目にセットしたものを変更することはできません。DVD 映画地域コードについては、次の表を参照してください。

2 数秒後、DVD 映画が自動的に再生されます。

地域コード	国または地域
1	米国、カナダ
2	ヨーロッパ、中東、南アフリカ、日本
3	東南アジア、台湾、韓国
4	ラテンアメリカ、オーストラリア、ニュージーランド
5	旧ソビエト連邦、アフリカの一部、インド
6	中国

注意：地域コードを変更するには、DVD ドライブに別の地域の DVD 映画を挿入してください。詳細は、オンラインヘルプを参照してください。

パワーマネージメント

本 PC は、システムアクティビティを管理する、内蔵パワーマネージメントユニットを装備しています。システムアクティビティとは、キーボード、マウス、ハードディスク、コンピュータに接続されている周辺装置およびビデオメモリといったデバイスの 1 つまたはそれ以上の動作です。特定の時間アクティビティが行われないと、本 PC は電源節約のため、これらのデバイスの使用を停止します。

本 PC は、性能に影響を与えることなく活用できる ACPI (Advanced Configuration and Power Interface) をサポートするパワーマネージメントスキームを使用しています。Windows がすべてのパワーセービング操作を行います。

Acer eRecovery Management

Acer eRecovery Management はシステムをバックアップし、復元するためのツールです。バックアップした現在のシステム設定は、ハードディスク、CD、DVD などに保存しておくことができます。

Acer eRecovery Management には次のような機能があります。

1 バックアップ作成
2 バックアップからの復元
3 工場出荷時のイメージ CD を作成するか、同梱のソフトウェアをアプリケーション CD に焼き付けてください。
4 CD を使用せずにバンドルソフトを再インストール
5 Acer eRecovery Management パスワードの変更

この章では各処理についてご説明いたします。

注意：この機能は一部のモデルでしかご使用いただくことができません。お客様のシステムに光学ディスクライターが搭載されていない場合は、Acer eRecovery Management を起動する前に、光学ディスク関連のタスクを実行できるように外部 USB または IEEE 1394 対応光学ディスクライターを接続してください。

注意：Acer eRecovery Management を使用するには、ハードディスクを特定のパーティション構造にする必要があります。ハードディスクがこの構造を使用していないことをシステムが検出すると、Acer eRecovery Management の機能は無効になります。

バックアップ作成

作成したバックアップイメージはハードディスク、CD、DVD などに保存しておくことができます。

1　Windows XP にブートします。
2　**<Alt> + <F10>** を押すと Acer eRecovery Management ユーティリティが起動します。
3　パスワードを入力します。工場出荷時のパスワードは 0 が 6 個 (000000) です。
4　Acer eRecovery Management ウィンドウで **Recovery settings** を選択し、**Next** をクリックします。
5　Recovery settings ウィンドウで **Backup snapshot image** を選択し、**Next** をクリックします。
6　バックアップ方式を選択します。
　a　**Backup to HDD** を選択すると、バックアップイメージを D: ドライブに保存します。
　b　**Backup to optical device** を選択すると、バックアップイメージを CD か DVD に保存します。
7　バックアップ方式を選択したら、**Next** をクリックします。

画面の指示にしたがって作業を完了してください。

バックアップからの復元

あらかじめ作成しておいたバックアップは (**バックアップ作成**参照)、ハードディスク、CD、DVD から復元することができます。

1　Windows XP にブートします。
2　**<Alt> + <F10>** を押すと Acer eRecovery Management ユーティリティが起動します。
3　パスワードを入力します。工場出荷時のパスワードは 0 が 6 個 (000000) です。
4　Acer eRecovery Management ウィンドウで **Recovery actions** を選択し、**Next** をクリックします。
5　任意の復元操作を選択し、画面の指示にしたがって作業を完了してください。

注意："Restore C:" は、作成したバックアップがハードディスク (D:\) に保存されている場合にのみ使用することができます。詳細は、**バックアップ作成**をご参照ください。

工場出荷時のイメージ CD 作成

System CD と Recovery CD が両方ともない場合は、この機能を使って作成することができます。

1 Windows XP をブートします。
2 **<Alt> + <F10>** を押すと Acer eRecovery Management ユーティリティが起動します。
3 パスワードを入力します。工場出荷時のパスワードは 0 が 6 個 (000000) です。
4 Acer eRecovery Management ウィンドウで **Recovery settings** を選択し、**Next** をクリックします。
5 Recovery settings ウィンドウで **Burn image to disk** を選択し、**Next** をクリックします。
6 Burn image to disk ウィンドウで、**1. Factory default image** または **2. Application CD** を選択し、**Next** へをクリックします。
7 画面の指示にしたがって作業を完了してください。

注意：お使いのコンピュータの全オペレーティング システムを含むブート可能なディスクを焼き付けたいときは、工場から出荷された **1. Factory default image** を選択します。コンテンツを参照したり、選択されたドライバやアプリケーションをインストールしたりしたい場合は、**2. Application CD** を選択します。このディスクはブート可能ではありません。

CD を使用せずにバンドルソフトを再インストール

Acer eRecovery Management にはドライバやアプリケーションを簡単に再インストールできるように、あらかじめ読み込ませたソフトウェアが保管されています。

1 Windows XP をブートします。
2 **<Alt> + <F10>** を押すと Acer eRecovery Management ユーティリティが起動します。
3 パスワードを入力します。工場出荷時のパスワードは 0 が 6 個 (000000) です。
4 Acer eRecovery Management ウィンドウで **Recovery actions** を選択し、**Next** をクリックします。
5 Recovery settings ウィンドウで **Reinstall applications/drivers** を選択し、**Next** をクリックします。
6 任意のドライバ / アプリケーションを選択し、画面の指示にしたがって再インストールしてください。

Acer eRecovery Management を初めて起動するときには、必要なすべてのソフトウェアを準備する必要があるため、ソフトウェアの目次ウィンドウが表示されるまで数秒かかる場合があります。

パスワードの変更

Acer eRecovery Management と Acer disk-to-disk recovery はパスワードにより保護されています。このパスワードは変更することが可能です。Acer eRecovery Management のパスワードを変更するには、次の手順にしたがってください。

1. Windows XP をブートします。
2. **<Alt> + <F10>** を押すと Acer eRecovery Management ユーティリティが起動します。
3. パスワードを入力します。工場出荷時のパスワードは 0 が 6 個 (000000) です。
4. Acer eRecovery Management ウィンドウで **Recovery settings** を選択し、**Next** をクリックします。
5. Recovery settings ウィンドウで **Password: Change Acer eRecovery Management password** を選択し、**Next** をクリックします。
6. 画面の指示にしたがって作業を完了してください。

注意：システムがクラッシュして Windows が起動できない場合は、Acer disk-to-disk recovery を起動して DOS モードで工場出荷時の設定を復元することができます。

トラブル対策

この章では、発生する可能性のあるトラブルに対処する方法についてご説明いたします。トラブルが発生した際は、弊社のカスタマーサポートセンターに連絡する前に、以下を参照して対処してください。トラブル状態から復旧できない場合は、本 PC を開ける必要があります。この場合は、お客様ご自身で行わずに、弊社のカスタマーサポートセンターへご連絡ください。

トラブル対策のヒント

本 PC は、トラブルの解消を助けるエラーメッセージを表示します。

エラーメッセージが表示されたりトラブルが発生した場合は、" エラーメッセージ " を参照してください。トラブルを解消できない場合は、弊社のカスタマーサポートセンターへご連絡ください。**46 ページの " アフターサービスについて "** を参照してください。

エラーメッセージ

エラーメッセージが表示されたら、それを書き出して対処してください。次の表は、エラーメッセージをその対処と合わせてアルファベット順に説明します。

エラーメッセージ	対処方法
CMOS battery bad	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
CMOS checksum error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Disk boot failure	システムディスクをドライブ A に挿入し、**Enter** キーを押して再起動してください。
Equipment configuration error	POST の最中に **<F2>** キーを押して BIOS ユーティリティにアクセスしてください。次に **Exit** キーを押して終了し、本 PC を再設定してください。
Hard disk 0 error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Hard disk 0 extended type error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
I/O parity error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Keyboard error or no keyboard connected	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。

エラーメッセージ	対処方法
Keyboard interface error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Memory size mismatch	POST の最中に **F2** キーを押して BIOS ユーティリティにアクセスしてください。次に **Exit** キーを押して終了し、本 PC を再設定してください。

以上のように対処してもトラブルが解消されない場合は、弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。トラブルによっては、BIOS セットアップユーティリティを使って解消することができます。

規制と安全通知

ENERGY STAR ガイドラインへの準拠

ENERGY STAR partner である Acer Inc., は、省電力を目的として ENERGY STAR のガイドラインに従っています。

FCC 規定

この装置は、FCC 規定の第 15 条に準じ、Class B デジタル機器の制限に従っています。これらの制限は家庭内設置において障害を防ぐために設けられています。本装置はラジオ周波エネルギーを発生、使用し、さらに放射する可能性があり、指示にしたがってインストールおよび使用されない場合、ラジオ通信に有害な障害を与える場合があります。

しかしながら、特定の方法で設置すれば障害を発生しないという保証はいたしかねます。この装置がラジオや TV 受信装置に有害な障害を与える場合は (装置の電源を一度切って入れなおすことにより確認できます)、障害を取り除くために以下の方法にしたがって操作してください。

- 受信アンテナの方向を変えるか、設置場所を変える
- この装置と受信装置の距離をあける
- この装置の受信装置とは別のコンセントに接続する
- ディーラーもしくは経験のあるラジオ /TV 技術者に問い合わせる

注意： シールドケーブル

本製品にほかの装置を接続する場合は、国際規定に準拠するためにシールド付きのケーブルをご使用ください。

注意：周辺機器

この装置には Class B 規定に準拠した周辺機器 (出入力装置、端末、プリンタなど) 以外は接続しないでください。規定に準拠しない周辺機器を使用すると、ラジオや TV 受信装置に障害を与えるおそれがあります。

警告

メーカーが許可しない解体や修正を行った場合は、FCC が規定するこのコンピュータを操作するユーザーの権利は失われます。

ご使用条件

Federal Communications Commission

各規格への準拠

このデバイスは FCC 規定の第 15 条に準拠しています。次の 2 つの条件にしたがって操作を行うことができます。(1) このデバイスが有害な障害を発生しないこと (2) 不具合を生じ得るような障害に対応し得ること。

欧州連合諸国向け適合宣言

Acer は、このノート PC シリーズが指令 1999/5/EC の必須条件と、その他の関連条項に準拠していることを、ここに宣言します。(完全な文書については、http://global.acer.com/products/notebook/reg-nb/index.htm をご覧ください。)

モデムについてのご注意

TBR 21

この装置は内における PSTN への単一端末接続に準拠しています [Council Decision 98/482/EC - "TBR 21"]。ただし国によって PSTN に違いがありますので、必ずしもすべての PSTN 端末で正しく操作できることを保証するものではありません。
問題が発生した場合は、ただちに装置をご購入されたショップへお問い合わせください。

適用国リスト

2004 年 5 月現在の欧州連合の加盟国は次の通りです : ベルギー、デンマーク、ドイツ、ギリシャ、スペイン、フランス、アイルランド、ルクセンブルグ、オランダ、オーストリア、ポルトガル、フィンランド、スウェーデン、英国、エストニア、ラトビア、リトアニア、ポーランド、ハンガリー、チェコ共和国、スロバキア共和国、スロベニア、キプロス、マルタ。欧州連合諸国と同様に、ノルウェー、スイス、アイスランド、リヒテンシュタインでも使用が許可されています。このデバイスは、使用する国の規制と制約を遵守してご使用ください。詳細については、使用する国の地方事務所にお問い合わせください。

レーザー準拠について

本 PC で使用する CD/DVD ドライブは、レーザー製品です。次のような分類がドライブに表示されています。

CLASS 1 レーザー製品

注意！ 開くと目に見えないレーザ光線の放射があります。光線にさらされないようにしてください。

LCD ピクセルについて

LCD ユニットは、極めて精密な製造テクノロジーで生産されています。しかし、ピクセルが黒または赤のドットとして表示されることがあります。これは、記録されているイメージには影響がなく、欠陥ではありません。

Macrovision の著作権保護について

本製品には、米国特許およびその他の知的所有権により保護されている著作権保護技術が組み込まれています。この著作権保護技術を使用するには、Macrovision からの認証を受けていなければなりません。また Macrovision から許可を得ている場合を除き、家庭およびその他の制限された表示目的にしか使用することができません。リバースエンジニアリングおよび解体は禁止されています。

規制についての注意

注：次の規制情報は、ワイヤレス LAN および Bluetooth 対応モデルのためのものです。

全般

本製品はワイヤレス機能の使用が認められた国および地域における、ラジオ周波数および安全規格に準拠しています。

設定によって、本製品にはワイヤレスラジオ装置 (WLAN/Bluetooth モジュールなど) が含まれる場合と、含まれない場合があります。次の情報はこのような装置が含まれる製品のためのものです。

ヨーロッパ共同体 (EU)

本装置は以下にリストする European Council Directives が指定する必要条件に準拠しています。

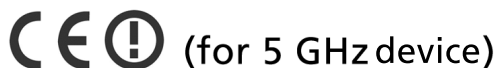
73/23/EEC 低電圧に関する規制

- EN 60950-1

89/336/EEC 電磁準拠 (EMC) に関する規制

- EN 55022
- EN 55024
- EN 61000-3-2/-3

99/5/EC ラジオおよび電話通信端末装置 (R&TTE) に関する規制

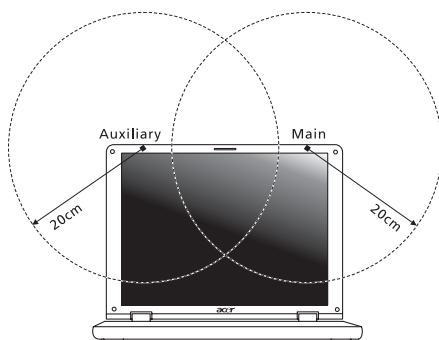
- Art.3.1a) EN 60950-1
- Art.3.1b) EN 301 489 -1/-17
- Art.3.2) EN 300 328-2
- Art.3.2) EN 301 893 * 5GHz にのみ適用

適用国リスト

2004 年 5 月現在の欧州連合の加盟国は次の通りです : ベルギー、デンマーク、ドイツ、ギリシャ、スペイン、フランス、アイルランド、ルクセンブルグ、オランダ、オーストリア、ポルトガル、フィンランド、スウェーデン、英国、エストニア、ラトビア、リトアニア、ポーランド、ハンガリー、チェコ共和国、スロバキア共和国、スロベニア、キプロス、マルタ。欧州連合諸国と同様に、ノルウェー、スイス、アイスランド、リヒテンシュタインでも使用が許可されています。このデバイスは、使用する国の規制と制約を遵守してご使用ください。詳細については、使用する国の地方事務所にお問い合わせください。

FCC RF の安全要件

ワイヤレス LAN ミニ PCI カードと Bluetooth カードの放射出力は、FCC 無線周波数の暴露限度をはるかに下回ります。しかし、ノートパソコンで通常に使用する際は、人体に接触する可能性を最小限に押さえてください：

1　RF オプションデバイスのユーザーマニュアルに記載された、ワイヤレスオプションデバイスの RF 安全指示に従ってください。

注： FCC RF 暴露の準拠要件に準拠するために、画面セクションに組み込まれたワイヤレス LAN ミニ PCI カードのアンテナと人の間は、少なくとも 20 cm の間隔を置いてください。

注：Acer ワイヤレスミニ PCI アダプタには、送信ダイバシティ機能があります。この機能は、両方のアンテナから同時に無線周波数を放射しません。一方のアンテナが自動的にまたは手動で選択され、高品質の無線通信をご提供します。

2　このデバイスは、5.15 ～ 5.25 GHz の周波数範囲で作動し、使用は室内に制限されています。FCC は、同一チャンネルモバイル衛星システムに障害をおよぼす可能性を削減するために、本製品を 5.15 ～ 5.25 GHz の周波数範囲で、室内で使用していただくようご案内しております。

3　高出力レーダーは、5.25 ～ 5.35 GHz 帯域および 5.65 ～ 5.85 GHz 帯域の一次ユーザーとして割り当てられています。レーダー端末が電波障害を発生し、本デバイスを破損することがあります。

4　不適切な取り付けや不正使用は無線通信に障害を与える原因となります。また、内蔵アンテナを改造すると FCC 認可と保証が無効になります。

カナダ - 低出力ライセンス免除無線通信デバイス (RSS-210)

a　一般情報
以下の 2 つの使用条件があります :
1. 電波障害を起こさないこと、
2. 誤動作の原因となる電波障害を含む、すべての受信した電波障害に対して正常に動作すること。

b　2.4 GHz 帯での使用
ライセンスを取得したサービスの電波障害を防ぐために、このデバイスは室内で使用します。屋外に取り付けるにはライセンスが必要です。

c　5 GHz 帯での使用

- 帯域 5150 ～ 5250 MHz のデバイスは、同一チャンネルモバイル衛星システムに障害をおよぼす可能性を削減するために、室内でのみ使用します。
- 高出力レーダーは、5250 ～ 5350 MHz 帯域および 5650 ～ 5850 MHz 帯域の一次ユーザー (優先権を持っているユーザー) として割り当てられており、レーダーが電波障害を起こし、LELAN(ライセンス免除ローカル地域通信網) デバイスを破損することがあります。

Federal Communications Comission Declaration of Conformity

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

The following local manufacturer/importer is responsible for this declaration:

Product name:	Notebook PC
Model number:	HCW50/51
Machine type:	Aspire 5110/5100/3100
SKU number:	Aspire 511xxx/510xxx/310xxx ("x" = 0 - 9, a - z, or A - Z)
Name of responsible party:	Acer America Corporation
Address of responsible party:	2641 Orchard Parkway San Jose, CA 95134 USA
Contact person:	Mr. Young Kim
Tel:	408-922-2909
Fax:	408-922-2606

Declaration of Conformity for CE Marking

Name of manufacturer:	Beijing Acer Information Co., Ltd.
Address of manufacturer:	Huade Building, No.18, ChuangYe Rd. ShangDi Zone, HaiDian District Beijing PRCE marking
Contact person:	Mr. Easy Lai
Tel:	886-2-8691-3089
Fax:	886-2-8691-3000
E-mail:	easy_lai@acer.com.tw
Declares that product:	Notebook PC
Trade name:	Acer
Model number:	HCW50/51
Machine type:	Aspire 5110/5100/3100
SKU number:	Aspire 511xxx/510xxx/310xxx ("x" = 0 - 9, a - z, or A - Z)

Is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of the following EC directives.

Reference no.	Title
89/336/EEC	Electromagnetic Compatibility (EMC directive)
73/23/EEC	Low Voltage Directive (LVD)
1999/5/EC	Radio & Telecommunications Terminal Equipment Directive (R&TTE)

The product specified above was tested conforming to the applicable Rules under the most accurate measurement standards possible, and all the necessary steps have been taken and are in force to assure that production units of the same product will continue to comply with these requirements.

Easy Lai

Easy Lai, Director
Regulation Center
Environment & Safety

03/2006
Date

LCD panel ergonomic specifications

Design viewing distance	500 mm
Design inclination angle	0.0°
Design azimuth angle	90.0°
Viewing direction range class	Class IV
Screen tilt angle	85.0°
Design screen illuminance	• Illuminance level: [250 + (250cosα)] lx where α = 85° • Color: Source D65
Reflection class of LCD panel (positive and negative polarity)	• Ordinary LCD: Class I • Protective or Acer CrystalBrite™ LCD: Class III
Image polarity	Both
Reference white: Pre-setting of luminance and color temperature @ 6500K (tested under BM7)	• Yn • u'n • v'n
Pixel fault class	Class II